

目 次



ごあいさつ	1
豊田まちづくり(株)の軌跡	2
会社について	
	4
会社決算推移	6

豊田まちづくり(株)の取組み 主な業務内容 ………… 8

豊田まちづくり(株)の事業

豊田市駅西口市街地再開発ビル等管理運営事業 10
豊田市中心市街地大型店の連携・共同事業16
管理事業18 プロパティマネジメント/警備業/損害保険代理店業
駐車場事業20
フリーパーキング事業22
おもてなし事業24
飲むならパーキング事業/キッズカート共同利用事業/ 有料駐輪場/まちなかクリーンアップ活動/ 花飾り事業への参画/フリーパーキング加盟駐車場
豊田市中心市街地まちづくり事業26
まちなかコミュニティ施設整備事業 ·······27 MAMATOCO(ママトコ)
2018年度地域イベント事業実績28

豊田市中心市街地活性化協議会

豊田市中心市街地活性化基本計画30
豊田市中心市街地活性化協議会・TCCMの運営 ······32
豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト会議34
豊田市中心市街地まちなか宣伝会議 ・・・・・・・・38
-般社団法人TCCMとエリアマネジメント40

	取約	

都心環境計画	42
豊田市商業振興条例	44
WE LOVE とよたの推進	45
あそべるとよたプロジェクト	46

その他

とよた元気プロジェクト	48
イルミネーションストーリーinとよた	49
全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議	50
まちづくり推進団体	51

資料

豊田市データ 5
交通アクセス 5.
豊田市の産業 5-6
豊田市の財政 5.
周辺商業施設概要 5
豊田市中心市街地の通行量調査 6
豊田市中心市街地商業現況調査 62

及びまちの変遷 …… 64

豊田まちづくり(株)の設立経緯・事業経過





「中心市街地活性化の歩み」の編纂にあたり、まちづくり事業に携わる全ての皆様に 改めて敬意を表すと共に深く感謝を申し上げます。

豊田市中心市街地における商業環境は、引き続く地域間競争の激化に加え、小売業界におけるeコマースストアなどをはじめとしたデジタル化の加速により、これまで経験したことのない大きな変革の時代を迎えております。顧客は商品購入方法など購買行動を大きく変化させるなど、競争環境は一層厳しさを増しております。

2018年度は、豊田市中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクトを推進すべく、 B館T-FACE4階「無印良品」の増床リニューアルやA館T-FACE9階「とよた子育て総合 支援センター(通称:あいあい)」のリニューアルを実施した他、来街しやすい環境づくりとして 駐車場への誘導サインや場内誘導灯、車番認証システム等の導入を図ってまいりました。

そして、本年、令和という新しい時代を迎えました。秋には豊田市において「ラグビーワールドカップ2019」の開催が予定され、国内外から多くの来訪者が見込まれております。豊田市中心市街地一帯では、豊田市が「おもてなしエリア」を設置してステージイベントなどを計画しており、当社を含めた各商業者におきましても様々なイベントを企画することで多くの来訪者をおもてなすべく準備を進めております。

2019年度は、当社第七期3ヵ年計画の初年度となります。

この第七期を「応機行動の期」と名づけました。厳しい時代を迎えておりますが、機に 応じて進んですべきことを行っていくという意味と熱い想いを込めてのスローガンとしました。 皆様と共によりよいまちづくりに努めてまいりますので、今後とも格別のご支援を賜ります よう、よろしくお願い申し上げます。

2019年6月

豊田まちづくり株式会社 代表取締役 河木 照雄

豊田まちづくりが

まちとともに歩んできた軌跡









まちなか宣伝会議」の立ち上げ



「中心市街地フリーパーキング事業」開始



AMA

中活基本計画事業・飲食ストリート構築事業・経済省認定 「西町商店街共同組合商店街活性化事業計画」事業



松坂屋豊田店開店



ジョイカルウェイブ事業(若者文化創出) 「トヨタロックフェスティバル」開始



豊田おいでんまつり受託開始



豊田市中心市街地テナントミックスビジョン ー 再構築プロジェクト 第一期「豊田市駅西口市街地再開発ビル B館2階フロア整備事業 |



再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビル

豊田まちづくり株式会社は、大型商業施設の相次ぐ破綻による混乱を背景に2002年4月に設立。

2006年8月の中心市街地活性化法改正にあたり「TMO法人」から豊田市における「商業まちづくり推進事業者」に 位置づけされ、また、同時に豊田市策定の「中心市街地活性化基本計画」に意見を述べ、実効性に寄与する

役割を担う「中心市街地活性化協議会」を豊田商工会議所と共に設置しました。豊田市駅西口市街地再開発 事業により1988年10月に誕生した専門店街 [T-FACE] のSCデベロッパーとしての役割はもとより、行政、

会議所、商業者、地域の方々と共に豊田市中心市街地の賑わいと魅力あるまちづくりを目指しています。

その後TMO法人として豊田市中心市街地活性化にむけて各種事業に取組んで参りました。



公共空間活田宝験事業 「STREET&PARK MARKET | 開始



まちなかコミュニティ施設整備事業 「MAMATOCO(ママトコ) | 開業



大型店の連携・共同による社会実験 「とよたまちなかこどもタウン」開催



豊田市中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルB館6階フロア整備事業」



豊田まちづくりは、SC(ショッピングセンター)デベロッパーです。

当社は、豊田市駅西口市街地再開発ビルのキーテナント撤退時に公的資金を借り入れ、その資産を買い取り、デベ ロッパーとしてビルを再生する役割を担っています。自らのSCに対し明確なコンセプトを保持し、テナントとの共同事 業体たる理念と的確な情報・知識・創造性を持ちながら地域のお客様から支持される施設運営に取組んでいます。

2015 2019 2011 2012 2013 2014 2016 2017 2018 ・豊田市より「まちづくり構想」の認定 ·T-FACE開業30周年 ·松坂屋豊田店 開業10周年 ・新豊田地下駐車場の借受による ・国が豊田市を「SDGs未来都市」に認定 管理運営開始 ·(一計)TCCM設立 ・「中心市街地フリーパーキング・プラス」 ・ラグビーワールドカップ2019開催 サービス開始 ・キタラパーキングの借受による ・市有4駐車場の借受による 管理運営開始

地域の方々との共働によるまちづくりを推進しています。

当社は、中心市街地活性化に向けて、まちの利益やまちのバリューアップに繋がる事業を推進する役割 も担っています。特に商業活性化、まちの賑わい創出、アクセス・回遊性向上などを地域の方々と取組み、 皆様に選ばれ、足を運んでいただけるまちづくりを推進しています。

会社概要

号】 豊田まちづくり株式会社

【本 店】 愛知県豊田市若宮町1丁目57番地1

【設 立】 2001年4月20日

【資本金】 授権資本 12億9,600万円

払込資本 4億9,090万円

【株主構成】

株主	株主数	株主数比率	出資額 (単位:千円)	出資額比率 (単位:%)
大 企 業	25名	14.12	82,900	16.89
中小企業・個人	147名	83.04	35,550	7.24
内/商 業 関 係	(63名)	(35.59)	(11,600)	(2.36)
団体	4名	2.28	369,550	75.28
自 己 株 式	1名	0.56	2,900	0.59
合 計	177名	100.00	490,900	100.00

【大 株 主】 (100株以上)

株主名	株主数	持株数	出資額 (単位:千円)	持株比率
豊田市	1名	6,240	312,000	63.93
豊田商工会議所	1名	991	49,550	10.15
トヨタ自動車株式会社	1名	400	20,000	4.09
株式会社三菱UFJ銀行	1名	200	10,000	2.04
株式会社大丸松坂屋百貨店	1名	200	10,000	2.04
豊田鉃工株式会社	1名	200	10,000	2.04
小島プレス工業株式会社	1名	120	6,000	1.22
豊田市商業連合協同組合	1名	100	5,000	1.02
大豊工業株式会社	1名	100	5,000	1.02
豊田信用金庫	1名	100	5,000	1.02
太啓建設株式会社	1名	100	5,000	1.02
合 計	11名	8,751	437,550	89.66

※持株比率は、自己株式を除く発行済株式総数に対する持株数の割合

【その他の株主】 (100株未満)

	持株数の別		60株	40株	30株	20株	10株	10株未満	自己株式	合計
株	主	数	2名	2名	2名	12名	25名	122名	1名	166名
持	株	数	120	80	60	240	258	251	58	1,067
出資	額(単位:7	千円)	6,000	4,000	3,000	12,000	12,900	12,550	2,900	53,350

※発行済株式総数は9,818株、株主総数は177名

取締役および監査役(2019年4月1日現在) 【役員体制】

代表取締役 河木 照雄 豊田商工会議所 副会頭 (株式会社山田屋 代表取締役) 常務取締役深津 和則 豊田まちづくり株式会社 常務取締役

取 役杉山 基明 豊田市 副市長

取 締 役 前田 雄治 豊田市 産業部部長

取 役 寺田 壽孝 豊田商工会議所第3商業部会 部会長 (豊田酒造株式会社 代表取締役社長)

取 役 植松 良太 トヨタ自動車株式会社 総務部 管財・渉外室室長

取 締 役 生駒みどり 豊田まちづくり株式会社 取締役

役 梅村 監 査 茂 豊田市 会計管理者

役福岡 祥二 豊田信用金庫 理事本店営業部部長

経営理念

豊田まちづくり(株)は、

- 1. 豊田市まちづくりのために、行政・会議所・商業者及び地域の方々と共働して、地域発展に寄与する各種事業を推進する。
- 2. 第三セクターの企業経営責任を自覚し、常に健全経営を追求して適切な情報公開のもと地域社会の信頼を得る。
- 3. 従業員の能力向上を支援すると共に、働き甲斐のある職場を目指し、その安心・安全と幸せを守る。

基本方針

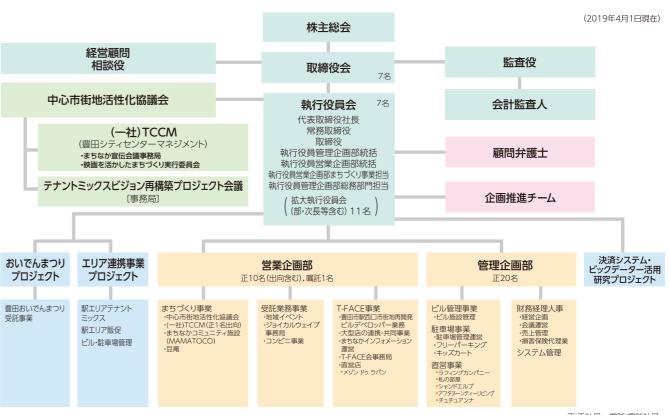
- 1. 長期的な経営(利益)計画の策定・実行
- 2. 商業環境整備・地域開発等の各種まちづくり事業の推進
- 3. 商業デベロッパーとして迅速な事業展開及び新事業の 企画開発
- 4. 人材の育成と働き甲斐のある職場づくり
- 5. CSRを自覚した企業経営の推進
- 6. 中心市街地活性化協議会及び(一社)TCCMとの 協調によるまちづくり事業の推進

経営課題

- 1. 競合出店が激化する地域間競争への対応(駅エリア連携による事業推進)
- 2. 戦略的リニューアル・大規模修繕等の計画的な実施
- 3. リニューアル及び修繕投資に対応する資金の留保及び調達策の策定
- 4. 商業活性化推進交付金事業及び中心市街地活性化基本 計画に基づくまちづくり事業の推進
- 5. 豊田おいでんまつり等各種イベント・調査事業の受託
- 6. CSRを自覚した企業活動
- 7. 将来を見据えた人事戦略と組織づくり

会社組織と主な業務内容

- 1. 新3ヶ年(第七期)応機行動の期の始まりにあたり、組織の年齢構成や役職のバランス・横断的な業務推進を図る為、 営業企画部と管理企画部の2部制とする。
- 2. 執行役員会のもとに「おいでんまつりプロジェクト」「エリア連携事業プロジェクト」「決済システム・ビックデーター 活用研究プロジェクト」を編成し、全社的取組みとして推進する。
- 3. (一社) TCCMの業務推進のため、1名を出向させる。
- 4. 次世代育成のため、部次長を経営に参画させるための拡大執行役員会を開催する。
- 5. 企画推進会議を取締役会の議題確認及び直面する課題の検討や情報共有の場として活性化を図る。



正:正社員 嘱託:嘱託社員

☑ 連続貸借対照表

(単位:千円)

		2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
	流動資産	228,284	655,584	688,923	555,685	667,282	713,274	818,673	731,759
資	有形固定資産	7,650,321	7,955,322	7,281,517	7,094,206	6,778,285	6,586,272	6,403,534	6,153,274
資産の部	無形固定資産	2,311	2,615	5,782	15,689	13,825	19,210	20,991	15,342
当	投資その他の資産	2,067,258	354,507	81,526	81,509	81,654	104,451	107,380	112,158
	資産合計	9,948,176	8,968,030	8,057,750	7,747,090	7,541,048	7,423,208	7,350,578	7,012,536
	流動負債	1,932,275	1,162,075	712,541	616,665	669,422	707,681	769,770	577,726
	固定負債	7,758,742	7,376,353	6,868,037	6,627,822	6,335,341	6,095,300	5,865,285	5,636,356
自	負債合計	9,511,017	8,538,429	7,580,578	7,244,488	7,004,764	6,802,982	6,633,055	6,214,803
債納	資本金	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900
負債・純資産の部	利益準備金							1,472	2,938
の部	繰越利益剰余金	△53,740	△61,299	△13,728	11,702	45,383	129,326	227,308	306,772
	自己株式(△)							2,158	2,158
	純資産合計	437,159	429,600	477,171	502,602	536,283	620,226	717,523	798,452
	負債·純資産合計	9,848,176	8,968,030	8,057,750	7,747,090	7,541,048	7,423,208	7,350,578	7,012,536

2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
776,709	785,304	818,762	833,456	924,546	690,038	795,898	827,896	706,802	748,916
5,939,073	5,887,912	5,774,068	5,671,718	5,337,383	5,340,754	5,074,431	4,875,725	4,736,493	4,613,371
10,537	6,590	7,894	47,271	37,884	29,865	20,740	11,353	4,647	4,572
127,661	111,047	114,500	118,154	125,271	146,241	144,198	144,518	159,883	153,475
6,847,982	6,790,854	6,592,830	6,505,175	6,425,086	6,206,899	6,035,269	5,859,493	5,607,827	5,520,336
608,165	643,280	635,220	638,869	743,989	756,378	752,037	739,482	660,809	687,215
5,377,587	5,347,031	5,082,790	4,906,238	4,680,591	4,422,845	4,168,535	3,909,803	3,672,063	3,503,546
5,985,753	5,990,312	5,718,010	5,545,108	5,424,580	5,179,223	4,920,573	4,649,286	4,332,873	4,190,761
490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900	490,900
4,405	5,382	6,360	7,337	8,313	9,289	10,265	11,241	12,217	13,193
369,082	306,417	379,719	464,740	504,203	530,398	616,441	710,977	774,748	828,392
2,158	2,158	2,158	2,911	2,911	2,911	2,911	2,911	2,911	2,911
862,228	800,542	874,820	960,066	1,000,505	1,027,676	1,114,695	1,210,207	1,274,954	1,329,574
6,847,982	6,790,854	6,592,830	6,505,175	6,425,086	6,206,899	6,035,269	5,859,493	5,607,827	5,520,336

☑ 連続損益計算書

(単位:千円)

	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
売上高	121,456	2,144,188	2,177,673	2,293,799	2,382,086	2,397,340	2,458,394	2,440,440
売上原価+販売費及び一般管理費	115,822	2,062,574	2,174,341	2,219,543	2,271,595	2,201,561	2,224,802	2,235,975
営業利益	5,634	81,614	3,332	74,255	110,491	195,778	233,592	204,465
営業外収益	550	6,307	124,583	65,887	83,358	47,055	36,004	36,201
営業外費用	42,615	98,649	93,638	102,978	103,316	58,437	75,068	55,815
経常利益	△36,430	△10,727	34,277	37,164	90,533	184,396	194,528	184,851
特別利益	0	25,676	1,630,308	50,401	621	0	8,934	13,788
特別損失	0	22,216	1,602,484	51,566	29,855	76,293	12,905	32,508
税引前当期純利益	△36,430	△7,268	62,100	36,009	61,299	108,102	190,556	166,131
法人税、住民税及び事業税	302	290	14,529	10,578	27,617	24,160	76,373	70,539
当期純利益	△36,732	△7,558	47,570	25,430	33,681	83,942	114,182	95,592
前期繰越利益剰余金	△17,008	△53,740	△61,299	△13,728	11,702	45,383	129,326	227,308
利益剰余金配当額(△)							14,727	14,662
利益準備金積立額(△)							1,472	1,466
繰越利益剰余金	△53,740	△61,299	△13,728	11,702	45,383	129,326	227,308	306,772

2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
2,485,200	2,424,200	2,480,296	2,599,270	2,647,921	2,804,154	2,969,997	2,931,102	2,867,748	2,790,873
2,330,571	2,256,129	2,298,141	2,411,301	2,512,842	2,695,405	2,850,433	2,757,459	2,801,433	2,624,192
154,628	168,071	182,155	187,968	135,079	108,748	119,563	173,643	66,314	166,680
20,137	19,950	23,554	22,325	23,878	27,191	34,668	28,318	26,224	17,839
44,697	50,434	44,943	48,160	56,382	41,769	39,451	33,248	34,949	41,241
130,068	137,587	160,766	162,132	102,574	94,170	114,780	168,713	57,588	143,278
19,854	22,904	0	1,073	3,865	12,359	211,777	77,169	189,654	29,859
17,540	116,780	17,168	6,629	20,573	47,999	178,430	90,538	134,678	72,022
132,382	43,710	143,597	156,576	85,866	58,530	148,127	155,344	112,564	101,114
53,944	95,622	59,543	60,802	35,667	21,600	51,348	50,073	38,057	36,734
78,438	△51,911	84,053	95,773	50,199	36,930	96,779	105,271	74,506	64,380
306,772	369,082	306,417	379,719	464,740	504,203	530,398	616,441	710,977	774,748
14,662	9,775	9,775	9,775	9,760	9,760	9,760	9,760	9,760	9,760
1,466	977	977	977	976	976	976	976	976	976
369,082	306,417	379,719	464,740	504,203	530,398	616,441	710,977	774,848	828,392

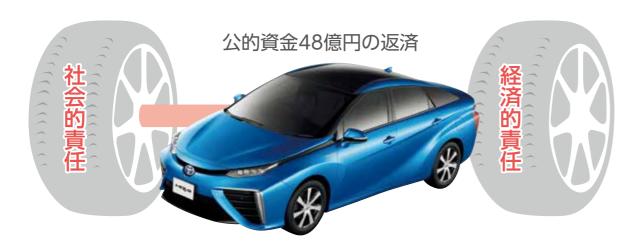
■設備投資の状況

(単位:千円)

	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
主な内容	駅西再開発ビル 土地・建物、 駐車場の取得等	TM若宮P(一部)等		TM若宮P事務所、シティ プラザ整備、中央監視 システム等		ビル設備・内装・会計 契約管理システム等		ビル設備・内装、 社内パソコン更新等
設備投資 総額	7,729,870	687,894	1,281,808	240,108	67,440	120,971	116,449	50,025

2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
ビル設備、直営内装、 ビル底地、 チャレンジショップ改装等	飲食店ストリート	B館3・4階、A館7階 フロアリニューアル、 顧客管理システム	A館7階フロアリニューアル、	B館3・5・7階フロアリニューアル ビル防災設備 TM居宮パーキング店舗リニューアル	直営新規店舗等リニューアル、		B館7・8階フロアリニューアル 駐車場トイレ・環境整備 A・B館トイレ整備		再開発ビル建物土地取得 駐車場環境整備 直営店内装等
78,628	72,408	58,717	185,856	133,801	308,406	194,207	170,268	275,311	204,194

そこに、ヒトモノカネの全体最適配置がされてクルマは走ると考える。例え法が変わろうと、この精神は不変である。



豊田まちづくり(株)の主な事業

■ 豊田市駅西口市街地再開発ビル管理運営事業

- ●魅力があり快適な商業空間とテナントとの良好な共存共栄関係の構築
- ▶ビル経営戦略の策定
- ▶ビル全体のテナントミックス、リーシング
- ▶キーテナント松坂屋との連携事業
- ▶専門店街T-FACE管理運営業務
- ▶T-FACE会事務局業務(販促活動、総務活動)
- ●まちなかインフォメーションの運営
- ●店舗の経営ノウハウ習得と魅力ある店舗構成の実現
- ▶店舗事業
 - ・ラフィングカンパニー(アウトドア)
 - ・私の部屋(生活雑貨)
 - ・シャンドエルブ(コスメ&ライフスタイル)
 - ・チュチュアンナ(ソックス&インナーウェア)
 - ・アフタヌーンティーリビング(生活雑貨)
 - ・メゾン ドゥ ラパン(アパレル)
 - ・商品開発「ころもはにい」(養蜂協力・蜂蜜販売)
- ●安心安全で快適なビル環境の整備
- ▶プロパティマネジメント
- ▶一括総合管理方式によるビル管理業務
- ▶防犯および防火防災管理
- ▶設計施工監理·内装工事監理
- ▶エネルギー管理と環境負荷の軽減に向けた取組み

■駐車場関連事業

- ●来街者の利便性を高め、良好なアクセス環境を実現
- - ・駐車場の一体管理システムの導入
 - ・官民一体による豊田市都心駐車場環境整備の推進
- ▶有料駐輪場

















■ 第3期豊田市中心市街地活性化基本計画に 基づく事業

- ●中心市街地活性化協議会、(一社)TCCMへの人的参画・情報共有
- ●中心市街地の商業活性化、アクセス性・回遊性の向上事業
- ▶中心市街地テナントミックス整備事業
- ▶まちなかコミュニティ施設連携事業
- ▶駐車場利便性向上事業

■ 中心市街地で展開する事業(実績を含む)

- ●商業活性化・賑わい創出事業
- ▶中心市街地大型店の連携共同事業
- ▶豊田市中心市街地商店街の共働・支援事業
- ・桜町本通り商店街振興組合(八日朝市)
- ·西町商店街協同組合
- •一番街商店街振興組合
- ・ひまわり通り商店街(活性化計画の策定)
- ・豊田市駅前商業協同組合(活性化計画の策定)
- ・豊田市商業連合協同組合小坂発展会(活性化計画の策定)
- ▶地域イベント受託・主催・支援事業
- ▶ジョイカルウェイブ(若者文化創出)
- ▶蔵カフェ・ショップ&コミュニティスペース「ママトコ」
- ●良好なアクセス環境の実現
- ▶フリーパーキング事業(3時間·5時間駐車場無料サービス)
- ▶キッズカート共同利用事業
- ▶飲むならパーキング事業 ▶まちなかクリーンアップ活動
- ●地域住民によるまちづくり活動を支援 ・竹生線沿線4自治区まちづくり協議会
 - ・西桜町地区まちづくりを考える会

☑ 広域のまちづくり活動支援(実績を含む)

- 中心市街地以外の商店街等の活動支援
- ·足助商工会、足助中央商店街協同組合
- ・足助の町並みを盛り上げ隊
- ・王滝町観光まちづくり協議会
- ・いなぶ観光まちづくりの会
- ・伊勢神峠を愛する会

■ その他事業(実績を含む)

- ▶各種調査受託事業
- ▶損害保険代理店業
- ▶警備業(施設警備·雑踏警備)
- ▶商業店舗誘致事業
- ・ファミリーマート鞍ケ池PAハイウェイオアシス店





































豊田市駅西口市街地再開発ビル等管理運営事業1

豊田市駅西口市街地再開発ビルの概要

当社は、豊田市駅西口市街地再開発ビルを所有し賃貸している。キーテナントとして「松坂屋豊田店」を誘致し、専門店街「T-FACE」の管理運営を行っている。また賃貸事業の一環として、直営店事業を展開している。

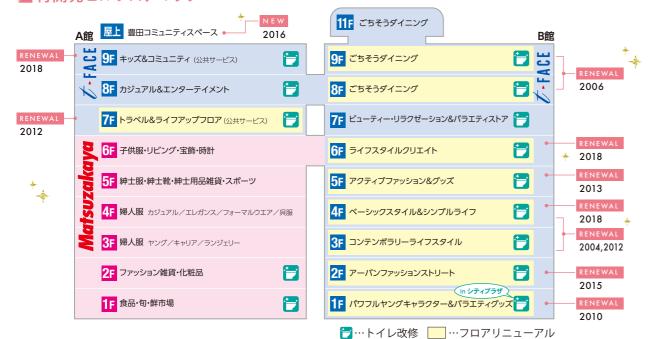
■再開発ビル営業の再生

1988年10月に竣工した豊田市駅西口市街地再開発ビルは、A館、B館のツインビルで、百貨店「豊田そごう」(A館全館・B館4階~11階)とファッション専門店街「T-FACE」(B館1階~3階)の複合ビルとしてスタートした。

2000年12月に豊田そごうの閉店後、A館1階~6階に「松坂屋豊田店」を誘致、その他のフロアのすべてを専門店街「T-FACE」として再オープンに至った。

商業施設としての鮮度を保ち、その時代に合った顧客ニーズに応えるため、計画的にフロア単位のリニューアルを行っている。加えて、サードプレイスとしてのわくわく感、居心地の良さや集いやすさを提供する商環境にすべく、トイレの 改修や休憩スペースの整備、貸しイベントスペースの整備に順次取組んでいる。

■再開発ビルフロアマップ



◢施設概要

建物名称 豊田市駅西口市街地再開発ビル

建物面積 延床面積 66,519㎡(A館:43,466㎡ B館:23,020㎡)

店舗面積 松坂屋豊田店 19,500㎡

T-FACE 物販 15,282㎡* 飲食・サービス 5,276㎡* ※共用部含む

店舗数 90店舗(教室、公共施設含む・2019年4月現在)

■再開発ビル管理運営にあたっての基本的な考え方

- ①当再開発ビルが豊田市中心市街地商業の中心核であり、その役割を完遂させることが中心市街地活性化における当社の社会的責任であるとの自覚の下、地域の大型店、商業者他地域コミュニティと連携・協働して活性化を進めることを重要としている。
- ②商業デベロッパーとして自らが、明確な経営ビジョン・コンセプトを保持し、共存共栄の理念を持って、専門店テナントと共にお客様に喜んでいただける魅力的な商業空間を創造する。
- ③的確な「情報」「知識」「創造性」を持って、提案型・未来志向性あるビル運営を目指す。

専門店街「T-FACE」の管理運営事業

III T-FACEコンセプト

ヤングからヤングマインドを持った、ファッション・流行に敏感な女性をメインターゲットとし、都市型ファッションビルとして、常に新しい情報を発信する役割を担う。

■SCデベロッパー業務

一般にSCデベロッパーとは、保有床にテナントを誘致し、個別の賃貸借契約で収益を得て、自らのショッピングセンターを管理運営している管理会社である。

T-FACEでも、20,558㎡の店舗区画に、約90店舗のテナントを誘致して区画の賃貸借を行っている。しかし、T-FACEの管理運営においては、不動産管理や施設管理だけを業務としないマーチャンダイジングデベロッパーとして、テナントとの共同発展を目指した日常の店舗運営にも深く携わり、①マーケター ②プランナー ③オペレーターの3つの役割を持ち、加えて④CS、ES活動にも取組んでいる。

●マーケター機能(市場把握)

市場規模、商圏競合、ニーズ&シーズ、予実差益分析、ローコスト化推進、顧客分析、現状調査、トレンド把握

2 プランナー機能(経営戦略)

ビルの中短期計画、MDの方向性〜コンセプト、まちづくり計画、キーテナントおよび大型店間の回遊計画、テナントミックスプラン遂行、CIプラン、リニューアル計画、販売促進環境計画、T-FACE会の企画運営

3 オペレーター機能(日常営業)

売上管理業務、営業管理、MDの遂行、CI維持、ショップサポート、研修講師、安全衛生管理、防犯防災管理、救急救護、T-FACEまちなかインフォメーション運営、店舗入れ替え、退店対応、新店対応、契約管理、工事監理、貸しイベントスペース事業、地域とのコミュニケーション機能の充実、T-FACE会の運営

4 CS·ES活動

(CS)

T-FACE全フロアのフロアコンセプトに基づいたトイレの改修、まちなかクリーンアップ活動、来店客調査の運営主体、まちなかインフォメーションでの各種サービス

(ES)

T-FACEクルー休憩室の整備、クルーサークル活動の支援、クルーのライフアップセミナー実施、販売士資格の対策講座実施

一 ホームページ -

https://www.t-face.com/













性について

|田まちづくり㈱の事業

心市街地活性化協議会

豊田市の取組み

7

の他

\./se

竹

-11

豊田市駅西口市街地再開発ビル等管理運営事業2

T-FACE会事務局業務

T-FACEに出店しているテナントとデベロッパーである豊田まちづくり(株)で、専門店のテナント会「T-FACE会」を組成 している。豊田まちづくり(株)はT-FACE会の事務局を担当し、会員からのテナント会費を独立した予算で、 ①共同の販促活動、②総務活動(従業員教育、福利厚生、会議)の公正な運用にあたっている。

尚、会長、副会長、監査役は、豊田まちづくり(株)以外のテナントの本部、オーナーに務めていただいている。

1 販促活動

直近1年間の売上、顧客データをもとに翌年の戦略の方 向性を決め、年間を通じて取組む。その戦略をベースに、 季節毎の営業企画を組み立てる。戦略の中でも最も重 要な位置にあるのが顧客施策で、高い反応率を持ち、売 上の牽引役として一般販促とは別の計画を持って取組 んでいる。また、今後増える競合施設への対抗策として、 駅前立地を活かした平日立ち寄り動機の増設に力を入 れている。

主な活動

館内装飾、告知広告、交通広告、パブリシティ、ホームページ、 メールマガジン、SNS、セールスプロモーション、集客イベント、 T-FACE CLUB運営、T-FACE CLUB分析、スターメンバー、 U25T-YOUTH、会員育成(クラスターズ施策)、店長向け マーケティング研修、ショップ分析レポート作成、エリアとの共同 販促、まちなか宣伝会議、まちなか放送 など





② 総務活動

総務活動の中でも、スキルアップ研修と従業員満足 (ES)は、年々重要度が増してきている。その2つは直接 的な販促策ではないが、販促に直結しており、またお客 様満足(CS)に繋がるもので、T-FACE会総務活動の中 でも注力している項目である。

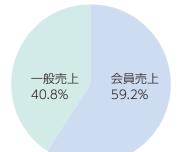
主な活動

店長会、業種別店長会、フロア朝礼、T-FACE会理事会、総会、 スキルアップ研修、OJT研修、まちなかクリーンアップ大作戦、 店長懇親会、ショップクルー交流パーティー、来店客調査、覆面 調査、T-FACE CLUB会員調査、ディスプレイコンテスト、年間 競争、健康診断・インフルエンザ予防接種の斡旋 など

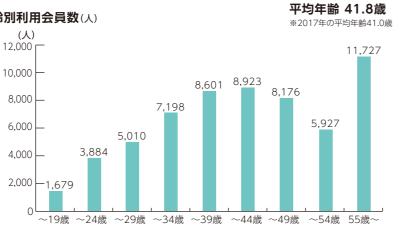


■ T-FACE CLUB 会員データ(2018年度実績)

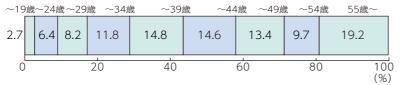
売上構成比



年齢別利用会員数(人)



年齢別利用会員構成比



2018年度フロアリニューアル実績

豊田市中心市街地テナントミックスビジョンに基づき以下の通り フロアリニューアルを実施した。

リニューアル対象 B館T-FACE4階(無印良品)

売場面積 332.01坪(倉庫含む)→453.75坪(倉庫含む)

オープン日 2018年9月28日

増床とともに衣料品、家具の品揃えを増やし全面リニューアルを実施。 特 徴 外光が入るライブラリースペースでは、ゆっくりと無印良品のオリジナルコーヒーや 本を楽しむことができる他、キッズスペースも設置された。

リニューアル対象 A館T-FACE9階(とよた子育て総合支援センター「あいあい」)

売場面積 338.32坪→359.00坪

オープン日 2018年11月23日

豊田市産木材を使った木育空間としてリニューアルを実施。 よちよちゾーン、わんぱくゾーン、せいさくゾーン、みはらしテラス(飲食可)、 多目的ホール・サークル室などがあり、様々な目的に合わせ、 親子で楽しく利用できるスペースとなった。







貸しイベントスペース事業

ワクワク感や居心地のよさ、集いやすさを提供する場として 多種多様なイベントスペースを設置し、地元企業、団体を中心に貸出しを行っている。

B館T-FACE6階 T-sideスクエア

人の滞留づくりや付加価値づくりのために、フロアの雰囲気に合う催事を誘致。

面 積 約4.7坪(約16㎡)

利用実績 デモンストレーションを伴う物販(コーヒー試飲など)、ワークショップ

B館T-FACE7階 ナナのへや

特定人数でのクローズド企画向けスペース。普段はT-FACE CLUB会員限定ルームとして開放。

面 積 約20坪(約66㎡)

利用実績 ミーティング、セミナー、勉強会、サークル活動 など

B館T-FACE8階 ごちそうダイニング広場

飲食店フロアの中心に位置するオープンイベント向けスペース。

面 積 約6坪(約20㎡)

利用実績 小規模の物販、タッチアンドトライ、デモンストレーション、音楽活動 など

B館T-FACE1階 シティプラザ

駅からすぐで飲食店隣接の好立地にある大規模催事向け屋外スペース。

面 積 会場・ステージ全体 約900㎡/ステージ 約3.6㎡

利用実績 大規模な集客イベント(キャラクターショー、コンサート)、企業PR(車両展示) など









豊田市駅西口市街地再開発ビル等管理運営事業3

店舗事業

豊田市のまちづくりのために、地域発展・商業活性化に寄与する店舗事業を推進。T-FACEにおいて、6店舗を 直接経営・運営し、事業目的の達成を目指す。 〈店舗事業の目的〉

- ・店舗経営・運営のノウハウの蓄積・収益基幹事業確立・出店フロアの集客力向上・T-FACE不足業種の補完
- ・将来新たな店舗運営の取組みなど、店舗事業の拡大

■ラフィングカンパニー (アウトドア)





Laughrng Company

1994年10月/豊田市広路町オープン 2002年3月/A館T-FACE8階リニューアルオープン 2013年3月/増床リニューアルオープン 店舗面積/100坪 http://laughing-company.jp/











■私の部屋 (生活雑貨)









2009年4月より豊田まちづくり㈱運営 2018年3月/B館T-FACE6階リニューアルオープン 店舗面積/39.2 坪

■シャンドエルブ (コスメ&ライフスタイル)









2010年10月/B館T-FACE1階オープン

■アフタヌーンティーリビング (生活雑貨)







Afternoon Tea

2015年3月/B館T-FACE2階オープン 店舗面積/39.8 坪

■メゾン ドゥ ラパン (アパレル)





MAISON DE LAPIN

2015年3月/B館T-FACE2階オープン

■チュチュアンナ (ソックス&インナーウェア)







tutu anna

2018年9月/B館T-FACE1階オープン 店舗面積/25.55坪

■商品開発「ころもはにい」(養蜂協力・蜂蜜販売) B館T-FACE屋上で採蜜









2016年6月/B館T-FACE屋上 養蜂開始 養蜂期間:春~夏

養蜂を通じて豊田のまちなかをもっと知ってもらいたいという 思いで始めた活動。「まちなかで採れたオンリーワンの蜂蜜をもっと知っていただき豊田市を元気に、今よりもっと豊田市を好きになってもらいたい。」そんな願いを込めたプロジェクト。 ※「私の部屋」にて販売中。

事業目的

豊田市中心市街地活性化の商業集客核として、また当工 リアにおける各業態の役割達成状況を相互に確認し、異業 態間の相乗効果・回遊性等を考慮した改善案の策定と、 実現のための方策を探る会議体である。既存大型店を 有機的に連動させ、一つの大型ショッピングモールなみの 回遊性・楽しさを創出し、より一層の集客を図ることを 目的とする。

また、中心市街地活性化協議会に属するテナントミックス ビジョン再構築プロジェクト会議の実働的な役割も担い、 MD再構築に関わる各商業施設の情報共有に加え、調査 検証事業やテナントリーシングに必要とされる情報交換 も実施する。

■ 参加商業施設

商業施設名	業種		
松坂屋豊田店	百貨店		
GAZA	専門店街		
メグリアセントレ	S M		
名鉄豊田プラザ	駅高架下専門店街		
T-FACE	専門店街		
VITS TOYOTA TOWN	専門店街		
コモ・スクエア	専門店街		
KiTARA	シネコン・専門店街		

主な活動実績

2005年度 大型店テナントミックス研究会発足 2006年度 各大型店の方向性の確認、MDプラン作成 2007年度 今後の推進プラン作成

- ·各大型店の現状把握と郊外SCの分析
- ・大型店の役割を共通認識
- ・マーケット把握からのMDプランの作成
- ・市民ニーズの高い不足業態・業種の把握

2008年度 大型店をつなぎ、ショッピングモール化へ 2009年度 回遊モデルルートの作成

2010年度 大型店共同販促回遊企画の実施

- ・5年後をイメージした各社MDプランの更新、実施および共通認識
- ・回遊性・魅力向上に向けたペデストリアンデッキでのBGM放送開始
- ・回遊モデルルートの作成と現状のルート内の不具合箇所の確認
- ・EXILEコンサート開催に合わせて回遊イベントの開催
- ・大型店のMD・リーシング担当者による情報交換会開催

2011年度、2012年度、2013年度 大型店独自の共同企画開催

- ・大型店共同の回遊企画「サンクスフェスタ」の開催
- ・年2回のまちなか清掃開催
- ・大型店のMD・リーシング担当者による情報交換会開催

2014年度、2015年度、2016年度 わかりやすさ、おもてなし向上

- ・大型店共同ショップガイド作成
- ・年1回のまちなか清掃開催
- ・大型店全店でのおもてなしコンテスト開催

2017年度、2018年度 近隣にOPENUた競合大型SC対策

- ・[とよたまちなかこどもタウン]開催
- ・大型店共同ショップガイド作成
- ・年1回のまちなか清掃開催
- ・インバウンド対応セミナー開催











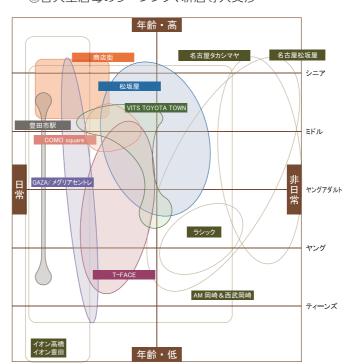


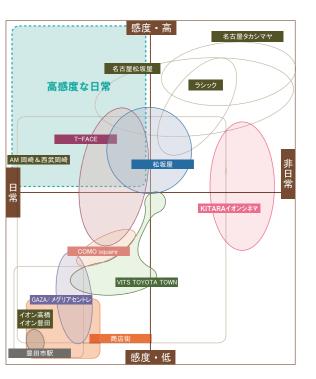


2019年度の活動内容

■調查•検証情報収集事業

- ●来街者調査、商圏調査、グループインタビュー、講師・専門家招聘、競合SC視察、商業コンサルタント委託等、 テナントミックスビジョン再構築プロジェクト会議の必要に応じて実施
- ①2015年度策定の「豊田市中心市街地テナントミックス再構築調査・検証事業」MDプランにより 現実に近いプランへの見直し
- ②とよたまちなかこどもタウンの開催
- ●全体でリーシング状況を確認しあい、自社の店舗導入に活かす
 - (1)リーシング担当レベルでの情報交換
 - 半期開催とし、各施設の問題点、課題、解決方法や再構築プロジェクトのMD計画を踏まえた リーシング状況の意見交換とする。
 - ②各大型店毎のリーシング、新店導入交渉





- ●KiTARAイオンシネマ(シネコン)オープンにより、まち遊びを促すエンターテインメント機能を補完し、非日常感を提供する。
- ●名古屋とは異なる魅力創出と、郊外には無い少し高感度な日常を総合的に提供できる中心市街地を目指す。

☑回遊性向上事業

- ●わかりづらさを解消し、駅東西の回遊を促進する
- ①豊田市駅東西の回遊性向上策の実施 大型店共通フロアマップを作成し、ショップガイドの見易さや わかりやすさの向上をはかり、外国人・旅行者のスマホ対応も 検討する。
 - ⇒ まちなかショップガイドの作成
- ②環境向上策の実施

大型店周辺の清掃活動(ゴミ拾い、床清掃)を実施する。

→ 熱血まちなか清掃の実施



プロパティマネジメント

賃貸料等の収益力を高め、管理費用の最小化により収益の最大化を図る。日常的なビルメンテナンス業務にとどまらず、 入居いただくテナントが安定した実績をあげるためにも、計画的な投資を行い、ビルの資産価値(商品価値)向上を目的 とした[プロパティマネジメント]に取組んでいる。

管理事業においては、安心安全で快適なビル環境づくりを原点に、「設備管理」「清掃管理」「保安警備」等のマネジメントを はじめ、ビルやまちにとって重要な附帯施設である「駐車場の経営と維持管理」を担い、常に変化する経営環境や様々な リスクに対応しながら総合的な管理事業を推進している。

●資産価値向上 効率的な中長期修繕更新計画の策定と実施(建物設備、フロア改装)

●被害軽減と抑止 お客様施設等の設備事故防止、防犯および防火防災管理

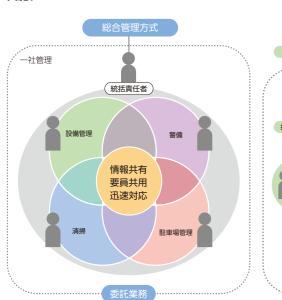
■衛生・環境管理 ビル衛生管理、食品衛生管理、環境管理、緑化事業・環境負荷の軽減に向けた取組み

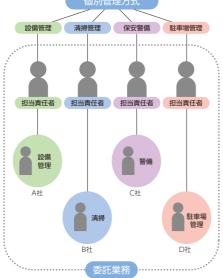
●専門分野の内製化 設計施工監理、内装工事監理

設備の効率化運転や省エネ機器の導入 ●エネルギー管理

■ ビルメンテナンス業務の一括総合管理

管理対象物件の特徴から、業者一社で設備管理、清掃、警備業務を担う総合管理方式を採用。本来のメンテナンス業務に併せ、緊急時の 迅速な対応や作業量の急な変化にも対応が可能で、延床面積6万6千㎡超の大型物件の管理にスピードと効率化を追求することができる。 業者の選定は入札金額のみならず、独自の技術や管理手法に新たな提案を求め、それらも選考条件とする「提案型見積競争入札」を





- [総合管理(一社管理)のメリット]
- ●業務量の変化、突発事案に 柔軟に対応
- ●部門間での要員の共用、省人化
- ●品質の標準化、迅速な情報伝達・ 意思決定
- ※部門別の複数業者管理のデメリット ・要員数の増加傾向
- ・業者間(部門間)の協力体制がとりにくい ・品質標準化がしにくい、情報伝達に手間

■ 事業継続計画 (BCP) 策定の取組みおよび 『豊田市駅・新豊田駅周辺の帰宅困難者対策 推進協議会』への参画

東海地震や東南海地震など南海トラフを震源域とした大規模 地震の発生が懸念されるなか、2012年度より会社事業方針に 新たに「防災の取組み」を追加し、大規模地震などの災害に備え BCPの策定に取組んでいる。

2017年3月には新たに豊田市が中心となって設立した『豊田 市駅・新豊田駅周辺の帰宅困難者対策推進協議会』へ参画。 震災、風水害等の発生時に豊田市駅・新豊田駅周辺において交 通機関等が途絶した場合の帰宅困難者の受入を目的に駅西再 開発ビルの一部を一時待機場所として提供するとともに、駅周 辺の防災・減災意識の向上による"安全安心な環境づくり"の推 進を行う。

■ 部門定例会とSSC会議

部門ごとの定例会議の他、統括管理責任者と全部門責任者に よるSSC会議を開催。SSC会議では、ビル内の営業情報はもち ろん、中心市街地で行われる催事情報なども共有し、お客様からの 問合せ対応や、業務の要員計画や事前準備などに反映。また、 互いの知識、経験、技術の最大限の活用と創意工夫・改善により、 お客様と従業員の「安全:Security」を第一義に、「安心: Safety」できる「快適:Comfortable」な管理運営を推進して

■防犯講習会

T-FACE女性クルー(従業員)を対象に、 防犯講習会を実施。豊田警察署生活安全 課の協力をいただき、犯罪の傾向と対策 などの座学や、護身術などの実技体験講 習などを開催。





■共同防火防災管理協議会

豊田まちづくり(株)、松坂屋豊田店、ビルメンテナンス会社で構成する共同防火防災管理協議会。災害の被害軽減や防止を目 的に、自衛消防組織の整備と訓練、消防計画の効果的実施についての協議、災害発災の対応研究などに取組んでいる。こう した取組みが評価され、防火優良事業所として2011年度豊田市防火危険物安全協会会長表彰を受賞。

2012年11月30日、豊田まちづくり(株)が消防法令の遵守状況が優良な施設として、防火防災特例認定の市内第1号を取得。

■ 防災訓練・救命講習・フロア別防災研修

災害発生やその他の緊急時において人 命の安全確保を最優先に考え、適切な行 動、被害の拡大防止に努めることができ るようにビル従事者(T-FACEクルー、松 坂屋スタッフ等)を対象に、年間を通じて 防災訓練、救命講習、フロア別防災研修 を開催。



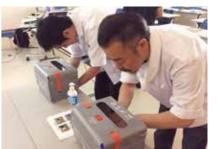


■食品衛生管理

豊田市保健所から講師を派遣いただき、 飲食店のクルーに対する衛生管理意識の 啓発啓蒙、食中毒予防などに関する食品 衛生管理講習会を行っている。

この他にも、飲食店の衛生管理の健全化 を目的とした「衛生パトロール」、下水排 水の適正管理のための「グリストラップ点 検」を実施し、衛生管理に努めている。





警備業

イベント等のプロモーション事業において、雑踏警備や 施設警備など、警備業務を要件とした業務の受託に対応 すべく、豊田まちづくり(株)が自ら警備業認定を取得。 公安当局の指導のもと、発注者との綿密な打ち合わせを 行い、強固な警備体制を構築。常に安全な管理運営を 目指している。 2009年警備業認定取得

損害保険代理店業

ビルや駐車場などの日常的な管理運営や、イベント事業 などの実施に伴う様々なリスクをカバーするための損害 保険代理店事業を展開。また、自動車、火災、傷害保険の 取扱いによりお客様の事業内容や状況に併せて、補償設計 を提案している。

[取扱保険会社] ※2019年4月1日現在

三井住友海上火災保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、東京海上日動火災保険(株)、 損害保険ジャパン日本興亜(株)

駐車場の管理運営

■ 自社所有等の5駐車場

●効率化運営を目指す集中管理システム

STEP3

8/1 7:00 in





STEP2



図① 車番認証システム

STEP1

写真② まねき灯・場内誘導サイン



■利用しやすく、とめやすい駐車場

駐車場サービス

2016年度より、豊田市中心部の駐車場の不快さ(暗い、 汚い、怖い)を解消するため、縁辺部駐車場の環境整備を 実施。混雑駐車場の渋滞緩和、利用の平準化に向け、豊田 市と豊田まちづくり㈱が共働し、豊田市都心駐車場計画

に基づく「駐車場リニューアル(環境整備)」を推進中。

場内誘導 車番認証 多目的 まねき灯 ハートフル 防犯 駐車場 システム サイン トイレ (写真②) スペース* カメラ (図①) (写真②) (写真③) 第1駐車場 \bigcirc 若宮駐車場 昭和町駐車場 TM若宮パーキング \bigcirc 新豊田駅地下駐車場 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 喜多町駐車場 ギャザパーキング 豊田参合館駐車場 コモパーキング キタラパーキング

※車いす利用者以外の弱者(妊婦、ベビーカー利用者、歩行補助杖利用者など)向けのスペース

●…導入・設置済(○…2019年に導入予定)

平日1日最大料金700円

平日の利用促進を目的に営業時間内に限り、

1日の駐車料金が上限700円で利用可能。

■ビジネスにも便利!

昭和町駐車場

2010年8月より開始。



写真③ 多目的トイレ

駐車料金700円+400円+300円=1,400円

TOTAL 5.500円ですが4.100円もお得

通常料金 4,800円 + 400円 + 300円 =5,500円

30分150円 1日最大700円

- 23時までは1時間300円×16時間=4.800円

■豊田市所有の6駐車場

駐車場管理センター

TM若宮パーキング

●一体的なサービスを目指す再開発ビル管理会社との連携管理

これまでの委託方式(管理者業務・一般業務一括委託)を見直し、ビルデベロッパーの「管理者業務委託」と業者の「一般業務委託」を 分離発注し、それぞれの役割と責任を明確化、適正かつ効率的な運用を目指す。

遠隔監視と24時間管理

■駅西ビル総合管理会社への委託

飲むならパーキングチケット販売

・24時間カメラ監視 ・音声通話対応

・協力会社の緊急対応(火災、盗難、防犯)

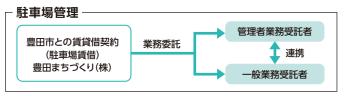
·SSC会議による情報共有

・定期駐車の一元管理

■集中管理システム

ゲート遠隔操作

・キッズカート管理





筆1駐車場

若宮駐車場

◆自社管理ビルの来館者が利用する付帯駐車場の管理

第2駐車場

昭和町駐車場

- ◆安心、安全、快適な駐車場運営を実現するため問題、 課題の把握と改善策の構築、実行
- (1)利用者対応
- (2)駐車場の営業や利用状況に係わる情報提供及び まちなかの情報共有
- (3) 突発事案、管理月報等の報告業務
- (4)駐車場管理運営(工事・修繕点検等)に係る関係先 (テナント、防災センター等)への連絡、調整
- (5) 防火防災管理に係る諸対応及び 災害発生時の必要な対応

■一般業務

- ◆利用客が安心、安全、快適に利用できる駐車場環境の維持管理
- (1)警備業務
- (2)清掃業務
- (3)設備保守点検

■プラグインハイブリッド(PHV)、 電気自動車(EV)普通・急速充電ステーション

TM若宮パーキング 喜多町駐車場 キタラパーキング

24時間いつでも利用できる普通充電ステーションを駐車場内に設置。 (利用料金1時間100円)

入庫前でも空き状況がわかるよう外部に専用満空サインを設置。 キタラパーキングには急速充電ステーションも設置。(利用料金10分100円)

■ Ha:mo RIDEステーション

TM若宮パーキング 喜多町駐車場

豊田市の低炭素社会システムプロジェクト'Ha:mo RIDE' (ハーモライド) のまちなか ステーションとして参加。

'Ha:mo RIDE'はトヨタ自動車(株)が実施主体として一人乗り・二人乗りの超小型電気 自動車を利用したモビリティネットワーク。

駅や商業施設に近い駐車場から乗りたい時にちょっとだけ利用できる手軽なカーシェア リングとして幅広い層の方々に利用されている。





■駐車場概要

		目社所有等5駐車場				量出市所有6駐車場					
	第1 駐車場	第2 駐車場	若宮 駐車場	昭和町 駐車場	TM若宮 パーキング	新豊田駅 地下駐車場	喜多町 駐車場	ギャザ パーキング	豊田参合館 駐車場	コモ パーキング	キタラ パーキング
開業年	1988年	1988年	1988年	1995年	2004年	1983年	1995年	1995年	1998年	2006年	2017年
収容台数	314台	109台	485台	221台	412台	170台	524台	225台	111台	250台	286台
営業時間	6:30~25:00	7:00~23:00	7:00~23:00	7:00~23:00	24時間	6:00~23:40	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
料 金	150円/30分	150円/30分	150円/30分	150円/30分							
車両制限	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.0m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅2.0m 全高2.0m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長4.7m 全幅1.8m 全高1.55m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m	全長5.0m 全幅1.8m 全高2.1m

■導入の背景

「駐車料金が高い!」「どの駐車場に停めたらよいかわからない!」など、中心市街地駐車場に関する課題が山積みの中、駐車 サービスの一元管理「3時間無料サービス・フリーパーキングシステム」の展開により、駐車場問題の解決に向けスタートした。 また、新たにオープンしたシネマコンプレックス等、中心市街地周辺のエンターテインメント施設(エンタメ施設)利用含め、 時間を気にせず、まちなかをゆっくり楽しめるよう最大5時間分が無料になる『フリーパーキング・プラス』を導入した。

■事業概要

目 的 中心市街地への来街促進と駐車場の利便性向上

事業開始 2003年4月1日(フリーパーキング)・2017年11月1日(フリーパーキング・プラス)

事業内容利用者の加盟店利用を条件に、駐車料金3時間または5時間(指定の駐車場利用、指定の認証が必要)無料サービスを提供 ①商店、事業所、公共施設等との加盟店契約の締結・更新・解約、利用料金の収受

②駐車場事業者との駐車場利用等に関する契約の締結・更新、借上げ料の支払い

③加盟店および加盟駐車場の利用状況等の情報一元管理

④駐車場利用状況のデータ分析による中心市街地活性化策への活用

⑤フリーパーキングシステム利用促進の取組み

システム導入 経済産業省「中心市街地商業等活性化総合支援事業費補助金」

豊田市「豊田市中小企業団体等事業費補助金」

■事業の仕組み

利用者(お客様)

加盟店での買物または施設利用で、駐車券に3時間無料サービスの 認証または5時間無料サービスの認証(エンタメ施設のうち1施設 での認証と、その他の加盟店での認証の計2回の認証)を受け駐車 場を利用(超過分の駐車料金は利用者負担)

加盟駐車場

駐車場事業者と当社が駐車場利用等に関する契約を締結し、当社から 駐車場事業者に対し借用料(借上料)の支払い

加盟店(店舗・施設・事業所)

加盟店契約後、利用者への駐車料金最大3時間または5時間(指定の 駐車場利用、指定の認証が必要)無料サービスの提供と利用料金の 支払い

(お客さま) 冒物·利用 3時間超/ 5時間超 お支払い 無料 加盟店 (施設・商店) 加盟駐車場 3時間/5時間 借用料金 認証ライター 使用料金 使用状況収集 お支払い 豊田まちづくり 株式会社

■ 加盟店の利用料金(認証ライター保守料+システム利用料)※2019年4月1日現在

(消費税込)

利用料金	加盟初年	度(※1)	次年度以降			
(月額)	認証ライター保守料システム利用料		認証ライター保守料	システム利用料		
商店街加入	540円	540円	540円	利用実績額(※2)×25%		
商店街未加入	540円	4,860円	540円	利用実績額(※2)×50%		

- ※1 本事業は毎年4月から翌年3月末を事業年度とし、年度途中の加盟は加盟月から3ヶ月間を初年度として期間を設定。
- ※2 利用実績額は、加盟店の利用実績データに基づき、別に定める認証利用料金算出表にて算出。

【商店街入会の加盟店(認証ライター設置数)の推移】



"面的なサービスの提供

フリーパーキングスタート時、どこでもサービス を受けられるよう店舗数の確保と面的なサービ ス提供のために、中心市街地の商店街に多数加 盟いただき、早期普及と定着化を図る。

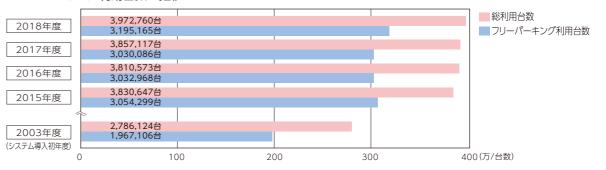
また、商店街入会のメリットとして、フリーパーキ ングの認証ライター保守料の補助、システム利用 料の割引率75%(25%負担)を設定。結果として、 現在も商店街への入会店が増え続け、フリーパー キングの利用促進と商店街の加入促進に寄与。

.....

※2017年度よりライター機器変更。設定台数の見直しをしている。

■フリーパーキング利用状況 (2019年3月31日現在)

フリーパーキング利用台数の推移



フリーパーキング利用の内訳



利用促進の取組み



2010年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度

特定駐車場の利用集中を緩和するため、ホームページで加盟駐車場情報 (満空情報・混雑状況)をリアルタイムにわかりやすく紹介。

全加盟店をジャンル別に紹介。お客様が利用したいお店を探すことができる。 加盟駐車場・加盟店の紹介を充実させ、更なる利便性の向上を目指す。





■ フリーパーキング・プラス

これまでの3時間駐車無料サービス「フリーパーキング」に加え、最大5時間駐車無料サービス 「フリーパーキング·プラス」をスタート。

2017年11月にオープンしたイオンシネマ豊田など中心市街地4ヶ所のエンタメ施設のうち1 施設を利用すると追加でもう1回の認証が受けられ、これまでの3時間無料に更に2時間プラス して最大5時間分の駐車料金が無料となる。映画を見て、食事やお買い物をしても時間を気に せず、ゆっくり豊田のまちなかをお楽しみいただくことができる。



11/1x START プラス NAME OF TAXABLE STATES OF TAXABLE PROPERTY. ax 5 mm @ Denes

2回認証で最大5時間無料!!

フリーパーキング・プラス	第2駐車場	若宮駐車場	ヴィッツ駐車場	第1駐車場
対象対象駐車場	昭和町駐車場	喜多町駐車場	元城駐車場	児ノ口駐車場
対象エンタメ施設	イオンシネマ豊田KiTARA	豊田市美術館	豊田市コンサートホール	豊田市能楽堂

おもてなし事業



飲むならパーキング事業

中心市街地7ヶ所の指定駐車場(24時間営業、2,250台収容) で、お酒を飲んだ方のおクルマを一晩低額料金でお預りする駐 車サービス。「飲酒運転防止」と「夜の賑わいづくり」の一助とし て2006年12月から実施。加盟店で飲酒するお客様は夕方5時 から翌日正午までの間、500円で駐車できる。加盟店は駐車場 から、1枚500円でチケットを購入し、お客様に販売。

事業主体 豊田まちづくり(株)

事業協力 カシマゴビルディング(株)、豊田市

駐車場 ヴィッツ駐車場、新豊田駅西駐車場、TM若宮パーキ ング、喜多町駐車場、ギャザパーキング、豊田参合館

駐車場、コモパーキング

●飲むならパーキング利用数

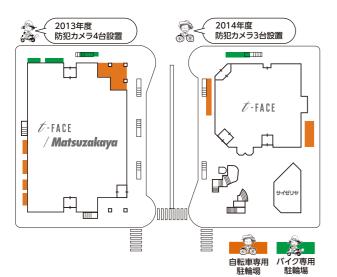




有料駐輪場

お客様がとめられない駐輪場、自転車やバイクが歩道をふさぐ…、 松坂屋・T-FACE周辺の放置自転車、違法駐輪の問題解決策とし て、2006年4月、自転車駐輪場を有料化。商業施設のお客様向 けに最初の3時間は無料、その後12時間ごとに自転車50円、バ イク100円。ビル警備会社と駐輪機メーカーの連携により24時 間管理体制で対応。

設置台数 423台(自転車350台、バイク73台)





キッズカート共同利用事業

「豊田らしいカート」でまちなかショッピング。4つの大型店が共同 運営しているので屋外利用も可能。子供と一緒に楽しいお買物を サポート。豊田市商業活性化推進交付金活用事業で、まちなかの 回遊性向上による商業活性化を目的に2005年5月スタート。

事業主体 豊田まちづくり(株)

事業協力 松坂屋豊田店・T-FACE・ギャザ・メグリアセントレ

管理運営 専属のカート回収員と各店の管理系係員等により、 維持管理費の低減・効率化を推進





まちなかクリーンアップ活動

お客様のおもてなしは「まちの玄関」から。毎月第一土曜日に 有志が集まり、駅周辺の清掃活動を実施。活動は2002年11月 から開始。T-FACE・松坂屋豊田店の従業員や地元企業の方々が 自主参加。ペデストリアンデッキ・緑陰歩道・バスターミナル・タク シー乗り場などをクリーンアップ。

(右記地図中の) 部分が活動範囲)





花飾り事業への参画

「愛知万博」後も継承されるフラワーロードのけやき通り沿い 設置プランターや、ペデストリアンデッキ下花壇の植替えや水 遣り、ペデストリアンデッキ上のハンギングバスケットの一部の 作成、ペデストリアンデッキ上花壇の水遣りなどを社員全員体制 で参画。豊田市駅周辺への来訪者を花飾りでおもてなしをし、ま ちの賑わいとイメージアップにも貢献。









フリーパーキング加盟駐車場 全4,404台

3時間対象駐車場 5時間対象	駐車場 💨 飲むならパー	キング 🕌 キッズカ	コートステーション
電気自動車用充電ステーション	平日1日最大料金	定期駐車場	Ha:mo

	駐車場	駐車場管理運営者		収容台数	3 h	5 _h		4	6	MAX	定期	Ha:mo
1	産業文化センター駐車場	豊田市	8:00~22:00	280	•							
2	新豊田駅西駐車場	豊田市	24時間	43	•		•					
3	第2駐車場	豊田まちづくり㈱	7:00~23:00	109		•					•	
4	若宮駐車場	豊田まちづくり㈱	7:00~23:00	485		•					•	
(5)	新豊田駅地下駐車場	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	6:00~23:40	170	•						•	
6	ヴィッツ駐車場	カシマゴビルディング(株)	24時間	685		•	•				•	
7	TM若宮パーキング	豊田まちづくり㈱	24時間	412	•		•	•	•			•
8	第1駐車場	豊田まちづくり㈱	6:30~25:00	314		•					•	
9	昭和町駐車場	豊田まちづくり㈱	7:00~23:00	221		•				•	•	
10	ギャザパーキング	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	24時間	225	•		•	•				
11)	喜多町駐車場	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	24時間	524		•	•	•	•		•	•
12	キタラパーキング	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	24時間	283	•				•			
13)	豊田参合館駐車場	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	24時間	111	•		•					
(14)	コモパーキング	豊田まちづくり㈱(豊田市所有)	24時間	250	•		•					
(15)	西町丸太パーキング	㈱丸太不動産	24時間	172	•						•	
16)	元城駐車場	元城駐車場 豊田市		89		•						
17)	児ノ口駐車場 豊田市		8:00~22:00	31		•						

[※]豊田まちづくり(株)管理の駐車場収容台数 3,104台(フリーパーキング収容台数の70.5%)

豊田まちづくり(株)は、中心市街地のまちづくりに携わる住民や店主等で構成される地域のまちづくり団体や商店街が行う 活動や商店街事業の支援を行っている。

豊田市中心市街地活性化協議会の一員として、豊田市中心市街地活性化基本計画事業のうち、とりわけ民間・官民共働事業 を推進している。

桜町本通り商店街「八日朝市」への支援

■事業主体 桜町本通り商店街振興組合

●八日朝市の様子 [地元農家の野菜の直売・刃物研ぎ・商店街おもてなし・個店営業]







●市内高校との連携 [連携:愛知県立豊田東高等学校]



●地域コミュニティや地元小学校等との連携 [連携:崇化館交流館他]



飲食店ストリート構築事業の推進【空き店舗に飲食店を出店】

名鉄豊田市駅南西の空き店舗・遊休地に、飲食店を中心とした店舗化の推進及び営業店舗の共同イベントによる特色 あるストリートづくりを行っている。

■「空き店舗活用事業」概要

事業主体 豊田まちづくり(株) 所 在 地 豊田市西町6丁目62番地

建物構造 鉄骨3階建て

賃貸面積 114.16㎡(34.54坪) 3階建ての1階を賃貸

飲食店内容

号 まめあん(豆庵) 開 店 日 2010年10月13日(水)

営業時間 11時~23時





豊田まちづくり (株) の事業

まちなかコミュニティ施設整備事業 MAMATOCO (ママトコ)

商店街の空き物件を活用し、まちの新たな交流の場となる「まちなかコミュニティ施設 MAMATOCO(ママトコ)」を 整備した。商店街内に子育て世代が集い、交流できる、複合的なコミュニティ機能を導入した。

MAMATOCO外観



蔵カフェ&マルシエ「ころも農園」



喫茶ゆらり



●レンタルスペース



■事業の目的

- ●子育てママ友同士、夫婦が集いリフレッシュできる場所
- ●地域、商店街、店主、来街者が交流できる場所
- ●商業等にチャレンジ・起業する場所

■施設の概要

- ●施 設 名 まちなかコミュニティ施設 MAMATOCO
- ●オープン日 2015年3月13日(金)
- ●建物の概要 公園に隣接した築100年の蔵と古民家を リノベーションした。

所在地	豊田市桜	豊田市桜町2丁目56番地(桜町本通り商店街振興組合)							
構造	蔵2階建	蔵2階建て、木造家屋平屋: 1 棟 駐車場: 3台分							
		蔵 1.2階	飲食店	50.94m²					
延べ	00.05.	木造家屋	チャレンジショップ	11.37m²					
床面積	89.05m	小旦豕座	レンタルスペース	19.68㎡					
		共用部分	共用部分	7.06m²					

■ホームページ http://kura-mamatoco.com/

■導入機能

●飲食店(カフェ)

店名:蔵カフェ&マルシェ「ころも農園」

経営:31農家の任意団体が法人化し、「株式会社夢農人」 として初の常設店舗を開業

内容:地元農産物や加工品の販売、及び地元農作物を使用 したカフェメニューを提供

チャレンジショップ

店名:喫茶ゆらり

2016年10月オープン

公共空間を活用したマーケット [STREET&PARK MARKET] より子育てママが新規起業した。

こだわり珈琲、紅茶、スイーツを提供する。

●レンタルスペース

趣味や特技を活かして物品販売やサービス、講座を行う場所 として貸し出す。

年間契約者(団体)数:6者(4名、2団体)

●レンタルBOX

手芸などの特技を活かして作った雑貨やアクセサリーを預か り、代行販売をする。

箱数:12箱

2018年度 地域イベント事業実績

■ふれ愛フェスタ2018

2018年5月27日(日)







■豊田おいでんまつり

2018年7月28日(土)~29日(日)

7/27(金) おいでんファイナル前夜祭 ※写真は前夜祭 7/28(土) おいでん踊りファイナル ※雨天中止





7/29(日)おいでん花火大会







■とよた産業フェスタ2018

2018年9月22日(土)~23日(日)









■第38回 豊田マラソン大会 2018年11月19日(日)



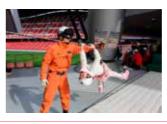






■豊田市消防フェスタ2019

2019年1月6日(日)









■豊田市消防団70周年記念事業充実強化大会

2019年2月24日(日)









■第10回とよたビジネスフェア

2019年3月21日(木·祝)~22日(金)









Joyculwave

ジョイカルウェイブ

音楽を切り口とした若者文化創出支援事業

ジョイカルウェイブは、「音楽」を切り口に、「豊田市が魅力あるまち・住みたくなる様なまち」になることを目標に掲げ活動していく。

主催団体(敬称略)

トヨタ自動車(株)/(公財)豊田市文化振興財団/愛知県労働者福祉協議会豊田支部/TーFACE会

トヨタ自動車労働組合/豊田商工会議所/豊田まちづくり(株)(事務局)

■TOYOTA ROCK FESTIVAL 2018 2018年10月12日(金)~14日(日)

■2017年の台風負債挽回アクション「SAVEトヨロック」の取組み ·SAVEトヨロックGIG!





·CAMPFIRE クラウドファンディング





SAVEトヨロックキャラクター

●ジョイカルウェイブHP https://joyculwave.jp/

●トヨタロックフェスティバルHP https://toyotarockfestival.com/

豊田市中心市街地活性化基本計画

目指す将来像

緑の環境都市軸(スタジアムアベニュー)の創造 重点テーマ

活力 活力とにぎわいの創出

交通 先進的な交通モデルを体感できる中心市街地の実現

環境 緑に包まれた中心市街地の実現

活力 緑の環境都市軸 (スタジアムアベニュー) の創造



過去の中心市街地活性化基本計画の目標達成状況の概要

●第1期中心市街地活性化基本計画(2008.7~2013.3)全71事業

目標	目標指標	基準値	目標値(2012)	実績値(最新値)(2012)
1	平日歩行者通行量(7地点)	25,788人(2007)	30,500人	26,978人 対基準値+4.6%
2	鉄道駅1日乗降客数	36,477人(2006)	45,300人	41,128人 対基準値+12.8%
3	エコシール受取枚数	40万枚(2006)	50万枚	推計719,193枚 対基準値+79.8%

第1期の実績として、飲食イベントや空き店舗を活用した店舗誘致により、夜間の歩行者通行量が増加し、空き店舗数の増加 には歯止めがかかったことや、竹生線・桜城址公園の整備や歩行者ITS推進事業など、都市基盤が着実に整備されたことが 挙げられる。その一方で、景気低迷等により事業所の一部が撤退しており、主要ビルの業務床空室率の悪化と昼間人口の 減少が課題として挙げられる。

●第2期中心市街地活性化基本計画(2013.4~2018.3)全38事業

目標	目標指標	基準値(2011)	目標値(2017)	実績値(最新値)(2017)
1	平日の歩行者通行量	72,230人	73,820人	83,673人 対基準値+15.8%
2	休日の歩行者通行量	63,094人	65,970人	72,195人 対基準値+14.4%
3	居住人口	12,715人	13,140人	13,398人 対基準値+5.4%

第2期の実績として、豊田市駅前通り北地区再開発事業により、住宅施設、高齢者施設及びアミューズメント施設を含む商 業・業務施設の整備が着実に進んだことが挙げられる。その一方で、周辺市町に開店した大型商業施設の利用者が増加し、 中心市街地エリアから消費が流出したことが課題として挙げられる。

第3期中心市街地活性化基本計画の目標の設定 (2018.4~2023.3)

中心市街地の現状、市民の声、今後の社会情勢、及び第2期計画の検証結果を踏まえ、中心市街地の今後のさらなる 活性化に向けた2つの目標を設定。この2つの目標への対応を念頭に置き、総合的・効果的な施策展開を図っていく。

1 まちなかにぎわい創出

【中心市街地の現状】

・商業施設、居住施設等複合施設が整備され、時間消 費型の都市機能が充実した。

- ・居住人口は増加したが、高齢化が進行している。
- ・頻繁に来街する市民の割合が減少傾向にある。 ・周辺市町に大型商業施設が開店している。
- ・早朝や夜間の通勤・通学者が増加しているものの、 昼間の歩行者通行量が伸び悩んでいる。

- ・中心市街地への満足度が低下傾向
- ・「買い物に便利な駐輪場、駐車場」への期待
- ・「人との交流やにぎわいのあるまち」への期待

【今後の社会情勢】

- ・2019年 ラグビーワールドカップ
- ・2020年 東京オリンピック パラリンピック
- FIFAフットサル ・2026年 アジア競技大会
- ・2027年 リニア中央新幹線開業

ク公民連携による活性化

●まちづくりの担い手を育成し、持続的なエリアマネジメントを推進するため、公共的空間 の一層の活用を含め、公民連携による活性化事業を展開していく必要がある。

目 標

●歩行者通行量は、早朝や夜間の通勤・通学者が増加しているものの、昼間の回遊者が伸

●市民へのニーズ調査によると、約8割が自動車で来街しており、自動車利用者の利便性を

高めつつ、まちなかの魅力を高め、来街の促進を図る必要がある。

【第2期計画の検証結果】

び悩んでいる。

- ・歩行者通行量(平日・休日)の増加 ・居住人口の増加
- ・多様な主体によってまちづくり事業が展開されているが、民間事業者が独自に収益を 生みだすことや、収益をまちに再投資することが難しい状況

第3期中心市街地活性化基本計画の目標指標

まちなかにぎわい創出

公民連携による活性化

步行者通行量 (昼間9~17時)

フリーパーキング対象 駐車場の総利用時間

公共的空間の利用率

31,507人

基準値 (2016)

601万台・時間

700万台・時間

27.2%

36.5%

目標値 (2022)

32,584人/日

第3期中心市街地活性化基本計画の区域と事業



豊田市の都心エリア(500ha)のうち、市街地の整備改善や商業の活性化など に重点的に取組むエリアとして、第2期計画に引き続き196haを「中心市街地」

第3期計画では、2018年度から2022年度までの5年間を計画期間として、「市街 地の整備改善」、「都市施設の整備活用」、「まちなか居住の推進」、「商業の活性 化」、「アクセス性・回遊性の向上」の5つの施策群を設定し、計37事業を展開。

市街地の整備改善

- 1. 豊田市駅前通り北地区第一種市街地再開発事業
- 2. 豊田市駅東口駅前広場整備事業
- 3. 新豊田駅東□駅前広場整備事業* (1)
- 4. 豊田市駅西口ペデストリアンデッキ整備事業* (1)
- 5. 都心地区新設サイン整備事業
- 6. 市道西町若宮線歩車共存道路整備事業
- 7. 自転車走行ルートの整備事業
- 8. 民有地緑化支援事業
- 9. 新豊田駅西口駅前広場整備事業
- 10.緑と花につつまれた都心創出事業

都市施設の整備活用

- 11.低炭素社会モデル地区整備事業* (1)
- 12.まちなか案内機能整備事業
- 13.都心公共施設活性化事業
- 14.博物館整備事業
- 15.ものづくり創造拠点運営事業

まちなか居住の推進

- 16. 地域優良賃貸住宅整備費補助事業
- 17. 住宅団地整備費補助事業

商業の活性化

- 18. 中心市街地テナントミックス整備事業
- 19. まちなか案内事業
- 20. エリアマネジメント推進組織 ((一社) TCCM) による まちづくり及びプロモーション事業* (2)
- 21. 豊田おいでんまつり事業
- 22. 中心市街地イルミネーション事業
- 23. 商店街にぎわい創出支援事業* (1)
- 24. 空き店舗等活用事業
- 25. まちなかにぎわい・回遊性向上事業* (1)
- 26. 商業・サービス機能誘致奨励事業
- 27. まちなかコミュニティ施設連携事業* (1)
- 28. 公共空間等整備事業* (1)
- 29. まちなかエリア新規創業相談・支援事業

アクセス性・回遊性の向上(交通関係)

- 30. バスルート改編に伴うバス停整備事業
- 31. 豊田市駅バスターミナル施設整備事業
- 32. 基幹バス路線運行事業
- 33. 公共的空間活用等研究事業*(2)
- 34. ゾーン交通規制推進事業
- 35. マルチモビリティ共同利用システム構築事業
- 36. 名鉄豊田市駅耐震化事業
- 37. 駐車場利便性向上事業*(1)
- ※赤字の事業は主に民間事業者が行う事業。
- ※各事業の末に記載された数字はそれぞれ、
- (1) まちなかにぎわいの創出
- (2) 公民連携による活性化 の主要事業に該当する事業。

「*|は基幹事業

豊田市中心市街地活性化協議会・TCCMの運営

中心市街地活性化協議会とは、中心市街地に関わる多種多様な関係者で構成された法定組織で、中 心市街地活性化に関する事業の総合調整や事業の推進及び自治体の策定する「中心市街地活性化基 本計画」に対する意見表明・実効性に寄与するなど、まちづくりを総合的に推進する組織として2006 年8月22日に改正施行された「中心市街地の活性化に関する法律」に基づいて組織される団体。 豊田市中心市街地活性化協議会は愛知県下では初の協議会として2006年10月10日に設立発会(全 国では9番目)し、会長は豊田商工会議所の会頭が歴任中である。

豊田市中心市街地 活性化協議会 会長

初代 渡辺 祥二(2006年10月10日~2010年12月1日)

二代 三宅 英臣(2010年12月16日~)



2018年度豊田市中心市街地活性化協議会活動報告

会議実績

2018年度は全体会2回及び役員・幹事合同会議を2回開催し、認定基本計画の進捗について確認すると ともに、都心環境計画と連携することで中活基本計画との整合性を図り、中活事業の円滑な推進に努めた。

主な活動概要

- ●設定基本計画事業の着実な実施にむけて(一社)TCCMと連携することで、事業の進捗管理及びマネジ
- 「中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト会議」による中心市街地のコア集客施設について 課題の整理、将来に向けた各施設機能向上のための整備事業進捗管理、来街者アンケートを実施。



全体会

開催月日	会場	主な協議内容等	出席者数
第33回全体会 2018年5月18日	豊田商丁 会議所	【報告事項】・2017年度事業報告・収支決算の承認について ・第2期中心市街地活性化基本計画事業の事業報告と 第3期計画の認定について ・(一社)TCCMの取組みについて 【協議事項】・2018年度事業計画・収支予算の承認について	65名
第34回全体会 2019年3月5日	豊田商工会議所 4階 特別会議室	【承認事項】・第3期中活基本計画の変更について 【報告事項】・ラグビーワールドカップ2019開催時の施策について ・(一社)TCCMの都市再生推進法人指定に伴う都市利便増進協定 の締結について ・(一社)TCCM事業進捗について ・とよたまちなかこどもタウンについて	オブザーバー 他含

役員·幹事合同会議

開催月日	会場	主な協議内容等	出席者数
第32回会議 2018年5月18日	豊田商工会議所	・全体会上程議会について・(一社)TCCMの取り組みについて等	20名 資料説明者を含む
第33回会議 2019年3月5日	401会議室	・全体会上程議案について ・ラグビーワールドカップ2019開催時の施策について等	18名 資料説明者を含む

中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト会議

開催月日	会場	主な協議内容等	出席者数
第1回全体会 2018年6月25日	T-FACE B館	・各商業施設のテナントミックス進捗状況 ・各社テナントミックスプランの変更計画について	17名
第2回全体会 2019年2月28日	8階 会議室	・各商業施設のテナントミックス進捗状況 ・社会シミュレーション実験「まちなかこどもタウン」開催報告について	18名

中活勉強会

開催月日	会場	主な協議内容等	出席者数
2018年12月13日	豊田商工会議所 203会議室	・RESAS (地域経済分析システム)活用講座 講師:日本商工会議所 地域振興部 鵜殿 氏	20名

リノベーションまちづくり事業

2016年8月3日(水)『CONTENTS nishimachi(コンテンツニシマチ)』 開業

【豊田市初の民間家守会社】株式会社STREET&PARK PROJECTが運営

地域住民と連携して、空き店舗や空きビルをリノベーションし、その地域の起業家や事業者などを入 建物:木造2階建て1棟 居させ、新しい産業やにぎわいを起こして、地域を活性化しようとすることを目的としている。空き家 面 積:189.7㎡(57.4坪)※延べ床面積 の再生だけでなく「まちの再生」を目指し、収益は、さらなるまちの再生に投資していく。

所 在:豊田市西町2丁目8番地

運 営:(株)STREET&PARK PROJECT



2018年度(一社)TCCM事業及びTCCM関連会議等実績

会議実績

(一社)TCCM役員会を4回・社員総会を1回開催し法人としての運営基盤構築に取組んだ。月例の運営会議を9回開催して、官民連携に よる中活基本計画の推進と情報共有に努めるとともに、持続的な民間投資推進を目指した事業の啓発に取組んだ。

主な活動概要

- ●認定基本計画進捗に向けて、主に民間が事業主体となる個別事業の実施及び支援に取組んだ。
- ●公共空間(公園、公共施設)を活用したマーケット『STREET&PARK MARKET(@桜城址公園)』、『MUSEUM MARKET(@豊田市美 術館)』、『アトリウムパーラー(@参合館)』『EHON MARKET(@エコフルタウン)』を自治区等の理解・協力を得て運営・開催。
- ■KiTARAとのタイアップイベント(恐竜フェア・機関車トーマススタンプラリー)を開催。
- ●ジャパンラグビートップリーグに合わせ停車場線活用実証実験の支援を行い、ラグビーワールドカップ2019開催時のおもてなしゾー ン実施への足掛かりとした。(2018.9.1)
- ●来街者のインフォメーション施設「THE CONTEINER NISHIMACHI6」、複合施設「レストえきまえ」の管理・運営。
- ●全国エリアマネジメントネットワークに参画し、全国規模での情報を共有するとともに、当中活エリアの価値向上に向け「豊田市エリア マネジメント研究会』を開催しマネジメント手法及び当地域の現状について有識者、専門家からのアドバイスも含め研究・検討を行った。

TCCM運営会議開催実績

開催月日	会場	協議內容等	出席者数
2018年4月~ 2019年3月 運営会議(9回開催)	豊田商工会議所 305会議室	・中活基本計画事業の具体的な取組みについて ・公共空間活用事業について ・(一社)TCCM受託事業について	関係各位出席

(一社)TCCM役員会及び社員総会

開催月日	会場	協議內容等	出席者数
第6回役員会 2018年4月24日		・組織・運営体制について ・事業計画・予算変更について	
第7回役員会 2018年8月21日		・上半期事業進捗・下半期の事業計画について ・上半期事業収支報告について	
第8回役員会 2018年11月13日	豊田商工会議所 305会議室	・非営利型一般社団法人への変更・決算期の変更について ・豊田市エリアマネジメント研究会進捗報告	関係役員 社員出席
第9回役員会 2019年1月10日		・決算期変更における定款変更について ・あそべるとよた管理運営業務移管に伴う新規職員採用について	
第2回定時社員総会 2019年3月5日		・非営利型法人変更に係る定款変更について ・第2期決算報告・事業報告/第3期予算・計画案について	

エリアマネジメント研究会

開催月日	会場	協議內容等	出席者数
2018年7月17日~ 2019年2月18日 (計6回開催)	豊田市役所他	・豊田市エリアマネジメントの現状について ・エリマネ推進組織(一社)TCCM(事業・組織・運営体制等)について ・豊田市のエリアマネジメント関連事業の把握 ・エリアマネジメント事業として行うべき事業と仕組みについて等	関係委員出席

研修会等への参加

開催月日	場所	研修内容等	出席者数
2018年 5月 8日	広島県	全国エリアマネジメントネットワーク会議in広島	4名
2018年 5月24日	名古屋市	中部中心市街地活性化協議会ネットワーク会議幹事会	5名
2018年 6月 5日	東京都	全国エリアマネジメントネットワーク会議総会(大手町)	4名
2018年 9月27日	東京都	全国エリアマネジメントネットワークシンポジウム(渋谷)	4名
2018年11月 6日	大阪府	全国エリアマネジメントネットワークシンポジウム(大阪)	4名
2019年 2月 8日	田原市	中部中心市街地活性化協議会ネットワーク会議in田原	6名

【出店者 ※2016年度末より】

◆SOUP+CURRY STAND Little Cockoo(スープ+カレースタンド リトルクックー)

・地元野菜を中心に全国から食材をセレクトし、モーニングやランチのテイクアウトメイン(イートインも あり)のカフェ。ここから人と人と繋がりができ、豊田の街を散策する為のスタートとなる場所を目指す。

・毎日焼き立てパンがその場で食べられる(イートインスペースあり)パン屋。

◆橋ノ下舎(ハシノシタセンター)

- ・民謡や木遣り(きやり) 唄、お囃子など橋の下世界音楽祭にかかわる 伝統芸能のライブや交流の場。
- ・民謡や木遣り唄親子リズム教室、お座敷映画上映会、寄席の開催。 ギャラリーや展示会などのスペース。
- ·TURTLE ISLANDをはじめ橋の下世界音楽祭出演者のグッズ販売。

豊田市中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト会議1

目的

郊外の大型商業施設出店の脅威に対応するため、中心市街地におけるコア集客施設の機能・役割および商業面のグラ ンドコンセプトを策定し、不足している高感度なブランド及び業種・業態の店舗・機能を誘致、もしくは施設全体のイメージ 向上に寄与する整備を行い、まちの賑わい創出と商業活性化を推進する。

プロジェクトメンバー(施設名)

(株)大丸松坂屋百貨店(松坂屋 豊田店) 豊田市駅前開発(株)(豊田参合館) 豊田喜多町開発(株)(KiTARA) 名古屋鉄道(株)(名鉄豊田プラザ)

豊田市駅東開発(株)(GAZA専門店街) 豊田市駅前通り南開発(株)(コモ・スクエア) カシマゴビルディング(株)(VITS豊田タウン) トヨタ自動車(株)

トヨタ生活協同組合(メグリアセントレ) 豊田市商業連合(協) 豊田まちづくり(株)(T-FACE) 事務局:豊田商工会議所・豊田まちづくり(株)

2014年度の活動実績

第一期整備事業 豊田市駅西口市街地再開発ビルB館2階フロア改修

2駅に挟まれた主動線立地の強みを活かし、会社帰りのOL、ヤングアダルト、 学生をメインターゲットに、「ライフスタイル機能」で日常の感度を追求する生 活提案型施設として整備した。

事業主体 豊田まちづくり(株)

実施日 オープン日 2015年3月6日(金) (工期 2015年1月19日~3月5日)

徴 国(経済産業省)の[2014年度中心市街地再興戦略事業費補助金]を活用。

③フロア内環境整備

①ファサード・エントランスの改善 ②まちなかインフォメーションの設置 ④旬なテナントの導入





2015年度の活動実績

①豊田市駅西口市街地再開発ビルトイレの安心安全機能向上に関する改修事業

事業主体 豊田まちづくり(株)

間 2015年3月30日~10月30日(工期 2015年8月3日~9月30日)

安心安全機能を向上させるため、トイレ老朽化の改修とバリアフリー化を目的とした T-FACE4箇所のトイレ改修を実施。

A館9階・・・子育てパパママにとって、子連れでも安心して使えるトイレ A館8階・・・老朽化と暗い怖いの対応改修 B館6階・・・大きな荷物を持った来店客でも安全に用を足せるトイレ B館1階シティプラザ・・・老朽化と暗い怖いの改善、夜も安全に使えるトイレ



②コモ・スクエア ダイレクトイン改修事業

事業主体 豊田市駅前通り南開発(株)該当テナント(プロント)

間 2016年2月15日~2月29日(工期同様)

豊田市駅前通り南地区市街地再開発ビル「コモ・スクエア」1階外側 店舗の接触率と視認性を向上させるため、WEST棟既存テナント (カフェレストラン)の駅前通り側に出入口を設置。併せて内装の 刷新も実施。





③豊田市駅西口市街地再開発ビルA館2階(松坂屋)客用トイレ改修事業

事業主体 豊田まちづくり(株)、(株)大丸松坂屋百貨店

間 2016年1月8日~3月31日(工期 2016年2月5日~3月20日)

豊田市の「2015年度豊田市中小企業団体等事業費補助金 公共空間等整備事業」を活用。

様々な来街者にとって使い易く、安心で快適な満足度の高い、エリアNo.1の **容** トイレに改修。(老朽化した客用トイレ及び隣接する従業員用トイレならびに 休憩室を全面客用トイレに改修)





2016年度の活動実績

①豊田市駅西口市街地再開発ビルA館1階(松坂屋)客用トイレ改修事業(事業方針:おもてなし機能向上)

事業主体 豊田まちづくり(株)、(株)大丸松坂屋百貨店

共用開始 2016年7月26日(工期 2016年5月10日~7月25日)

様々な形態の来街者にとって使い易く、安心で快適な満足度の高いトイレに改修。特に 食品売り場、1階である点を鑑み、衛生不衛生の分離と広めの個室完備をポイントに改修。



②豊田コミュニケーションスペース「ザ・プレミアムビアガーデン豊田」の誘致開業(事業方針:不足業種導入)

事業主体 豊田まちづくり(株)が契約するテナント

営業期間 2016年7月25日~毎年夏期のみ営業

屋上の空床地の活用として、A館T-FACE9階とよた子育て総合支援センターとの連動 内 容 を図りながら、「コミュニティスペース」としての機能を持った豊田市中心市街地の不足 業態であるビアガーデンをオープンさせた。



③喫煙室(スモーキングルーム)の開設(事業方針:おもてなし機能向上)

事業主体 豊田まちづくり(株)

共用開始 2017年3月10日(工期 2017年2月13日~2月20日)

内 容 T-FACE館内での喫煙室新規設置



2017年度の活動実績

①社会実験[とよたまちなかこどもタウン]の実施(事業方針:不足業種導入・お客様回遊の動向調査)

事業主体 テナントミックス再構築プロジェクトメンバー、豊田市中央図書館、豊田市コンサートホール・能楽堂

事業の目的 まちの付加価値を向上させるため、子育て世代・三世代を取込みの有効性や可能性、在り方を探る

開催日 2017年11月3日(金祝)~10日(金)

・テストマーケティングとしての店舗営業、既存店におけるファミリーターゲットの新規MDトライアル企画

・公共施設での有料イベント実施による成立性の検証 実施内容 ・参加者総数:3,000人 ・期間中全日程で、まちなかの歩行者数は前年を上回った。(前年比105.8%)

1店舗新規オープンにつながった。(A館T-FACE7階 おもちゃ屋さんの倉庫)

・空区画において、当該実施コンテンツを常設展開することにつながった。(GAZA3階 タイトー)



②GAZA お客様トイレの全面改修および授乳室・喫煙室の整備事業(事業方針:おもてなし機能向上

事業主体 豊田市駅東開発㈱

事業内容 GAZAビル1階・2階・3階の客用トイレの改修(計3筒所)

共用開始 2017年12月17日~ (工期 2017年10月16日~12月16日)



③B館T-FACE6階 全面改装(バーチカルプラン)

事業主体 豊田まちづくり(株)

事業内容 B館T-FACE6階の店舗入替とフロア環境の改修

改装OPEN 2018年3月2日 (工期 2018年1月15日~3月1日)

豊田市森林課、「ウッディーラーとよた」の協力を得て、フロア 環境の一部に豊田市産木材を利用した。





豊田市中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト会議2

2018年度の活動実績

■プロジェクト会議等の実施

- ①プロジェクト全体会議(6月25日・2月28日)
- ②大型店連携•共同事業全体会議内分科会(6月22日・8月8日・10月18日・12月20日)
- **内 容** 各施設のテナントミックス事業取組み状況の確認と計画の見直し、意見交換、こどもタウン概要・結果 など
- 「豊田市中心市街地テナントミックス再構築調査・検証業務」に基づいた各施設の整備事業の実施
- ①集客企画「こどもタウン」の実施(事業方針:不足業種導入に向けた取組み)
 - まちの付加価値を向上させるため、子育て世代・三世代を取込みを図る
 - 1.まちの話題性(子育て支援センターの改装開業・KiTARA1周年祭)にあわせ、まち全体で集客を図る。
- 事業の目的 2.商業施設へのテナント誘致や、既存店業態開発の可能性を探る。
 - 3.公共施設への子育て世代の集客と、中心市街地への波及効果を検証する。
 - 様々な好機をきっかけにした「集客」と、それを生かす「売り」に繋がる施策を実施する。
- 事業主体 テナントミックス再構築プロジェクトメンバー内の希望参加大型店
- 開催日 2018年11月23日(金)~25日(日)
- 実施内容 テストマーケティングとしての新店舗営業・既存店におけるファミリー層に向けた販促・集客企画・公共施設での有料イベントの実施

実施結果 参加者総数:3,000人

	松均	反屋	T-FA	ACE	GA	ZA	メグリア	セントレ	
	前年 同曜日比	前年 開催比	前年 同曜日比	前年 開催比	前年 同曜日比	前年 開催比	前年 同曜日比	前年 開催比	
入館者数	111.8%	103.8%	110.8%	114.6%	_	_	_	_	コモスクエア・KiTARAは 館全体ではなく個店での 報告が主だったので、
売上	110.5%	156.8%	111.3%	147.6%	111.8%	228.5%	104.2%	112.5%	
買上客数	112.9%	114.0%	116.4%	113.9%	106.0%	147.3%	96.9%	104.6%	公表を控える

・中心市街地歩行者通行量:前年度「あそべるとよた4DAYS」により、歩行者占有していたため前年同曜日対比 75.9%





















②大型店共同・連携事業:インバウンド対策セミナーの実施

- 2019年開催のラグビーW杯開催時における大型店の準備を考える内容で実施。
- ①ラグビーW杯の来場客層予測
- ②外国人客に向けた言語対応の必要性と対策案
- ③外国人の購入方法(免税・決済端末等)と、他都市でのインバウンドプロモーション事例
- **目 的** 2019年ラグビーW杯開催時における商機の最大化を狙う
- 開催日 2018年8月24日 豊田まちづくり(株)内会議室
- 講 師 ラグビーW杯組織委員会 愛知豊田支部、パナソニック、クレディセゾン東海支社
- 参加者 松坂屋豊田店、T-FACE、GAZA、メグリアセントレ、名鉄豊田プラザ、VITS、コモスクエア、KITARA、豊田市、豊田商工会所など、計28名が参加

③B館T-FACE4階増床・全面改装

- 事業方針 テナントミックスプランによる大規模改修
- 事業内容 B館T-FACE4階の店舗(無印良品)の面積拡大とフロア環境整備・商品ラインナップの拡大を含めたリニューアル
- 事業主体 豊田まちづくり(株)、テナント
- **目 的** 幅広い客層を集客するビルのキーテナントの、周辺競合対策としての増床改装
- 改装OPEN 2018年9月28日~(工事期間 2018年7月16日~9月27日)
- T-FACEクラブ会員の実態から、会員の約9割が利用している名実ともにキーテナントとなっている無印良品を増床改装。前年比 **経過効果** 130%の売上を目指すため、面積332坪から約120坪増床し、三河地区最大級453坪の広さ(36.4%増)に増床した。前年対比で 売上122%、買上客数は121%と、目標には達していないものの、エリア商況から判断すれば、まずまずの推移とみている。







④A館T-FACE9階内「とよた子育て総合支援センター」の改装

- 事業方針 テナントミックスプランによる大規模改修
- 事業内容 市内16ヶ所ある子育て支援センターの中で、中心市街地としての特徴と意義をもった改装を目指した。
- 事業主体 豊田市
- **目 的** 子育て支援機能の充実と、中心市街地への子育て世代の集客増
- 改装OPEN 2018年11月23日~(工事期間 2018年7月28日~11月22日)
 - ①ビル最上階にある特徴を活かし、A館9階から外が見渡せるよう窓を設け、利用開放した。
- ②豊田市産木材を利用し、木育の要素を遊具や環境全体に盛り込んだ。
 - ③一部共通客層となる母親側の就労支援をサポートとして、就労支援室も改装し、窓口を広げた。
 - 以上により、改装後の来場者数は4ヶ月で51,266人、前年比117.7%に達している。









豊田まちづくり株の

豊田市中心市街地まちなか宣伝会議

設立の経緯と目的

豊田市中心市街地において事業を展開する商業施設・商店街・集客施設・行政関係者が、毎月1回意見交換・情報交換を するための任意の会議体として2003年8月設立。各企業・団体の販促・宣伝担当を構成メンバーとし、官民一体となった 共同事業を展開している。

①中心市街地への来街促進を図る。

②中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信・提言する。

③中心市街地イベント事業への提言・連携的取組みを模索する。

主な内容

- ●構成メンバー各位の事業スケジュールの情報交換・情報共有
- ●共同事業の企画・実行(集客事業・情報発信事業等)
- ●構成メンバー各位の持ち寄り事項の協議・策定

構成メンバー 33企業・団体 (2019年4月5日現在)

(株)大丸松坂屋百貨店 松坂屋豊田店/T-FACE会/トヨタ生活協同組合/豊田市駅東開発(株)/カシマゴビルディング(株)/(株) 豊田スタジアム/トヨタ自動車(株)/豊田まちづくり(株)/(株)名鉄トヨタホテル/ひまわりネットワーク(株)/豊田市商業連合(協) /豊田市美術館/豊田市コンサートホール・能楽堂/豊田商工会議所/豊田市近代の産業とくらし発見館/豊田市駅前通り南開発 (株)/(株)ホテル豊田キャッスル/アイレクススポーツライフ(株)/トヨタすまいるライフ(株)/(公財)豊田市体育協会/豊田産業文 化センター(とよた科学体験館)/(公財)豊田市国際交流協会/あいち豊田農業(協)/豊田市民文化会館/名古屋鉄道(株)/エフエ ムとよた(株)/(株)名古屋グランパスエイト/豊田市中央図書館/とよたEcofulTown/豊田市駅前開発(株)/イオンエンターテイ メント(株)/豊田喜多町開発(株)/(一社)TCCM ※事務局

主な活動実績

●まちなかトピックス (2003.10~2005.9)

※とよたまちなかガイドブックへ移行

共通フォーマットの広告モデル作成と構成メンバー発行の印 刷媒体へ相互掲載

●グルメクーポン(2003.11~2011.3) ※まちなかサポーター店へ移行

構成メンバー施設の催事期間におけるまちなか飲食店の サービスクーポン等の配布

●とよたまちパワーフェスタ(2004.3~)

中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信する共同集客 イベント ※春・秋開催。2011年度から春1回の開催

●まちなかWEB(2005.9~)

http://www.toyota-machinaka.com/

中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信するホーム ページ(商品・催事の情報発信)

●まちなか情報誌「とよたまちなかガイドブック」

 $(2005.9 \sim 2011.3)$

※とよたまちなか通信へと移行

まちパワーフェスタ開催に併せたフェア・セール・トピックスの 掲載、オリジナル情報誌の発行

●まちなかイメージアップ·CI活動(2007.12~2011.6) ※まちなか連携情報発信へ移行

中心市街地のイメージアップの為の啓発ポスターの作成など

- ●とよた元気プロジェクト「WE LOVE とよた」への参画(2009.3~) まちパワーフェスタ同時開催(地産地消キャンペーンイベント 「オールとよたまちなか商ルーム」の実施など)
- ●まちパワーmini(2010.6~) 既存事業の期間を埋める、継続的なミニイベント・参画ネット ワークづくり ※年間3~4回程度の開催

●まちなか掲示板「まちなかボード」(2010.12~2014.12) ※旧おいでんビル取り壊しにつき終了

旧おいでんビル壁面に構成メンバーの情報を伝える掲示板を設置

●まちなかカレンダー(2010.12~)

構成メンバー事業情報を集約したカレンダー型掲示物の作成

●まちなか連携情報発信(CI・VI発信)(2011.6~)

構成メンバー事業等との連携したまちなかの装飾などのまち なかイメージアップ発信

●まちなかサポーター店(2012.3~)

まちなかの大型集客イベントに合わせた来街者へのおもてな し(チケット掲示で割引などの特典)

●とよたまちなか通信(2012.7~2017.3)

※まち官PRFSSから名称変更

中心市街地の魅力・機能とメンバー情報を市民・消費者に発信 する情報紙

●とよたまちさとミライ塾(2013.9~)

※豊田市観光協会と共同開催により、とよたまちなか博覧会から名称変更 宣伝会議メンバーのオンパク手法による地域資源を題材にし た、体験型プログラムの開催

●シビックプライド事業(2015.4~2017.3)

女性による女性向けの中心市街地の魅力・機能とメンバー情 報を市民・消費者に発信するマップ作り

●豊田JAZZキャラバン(2015.5~)

音楽を用いた中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信 する共同集客、収益イベント

●とよたまちなかシネチケdeサービス(2017.11~) イオンシネマ豊田KiTARAでの映画鑑賞者へのおもてなし (チケット提示で割引などの特典)

2018年度の主な活動実績

□とよたまちパワーフェスタ2019春の開催 開催日:2019年3月23日(土)~24日(日)



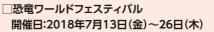




















2019年3月24日(日) お座敷JAZZ TOYOTA

開催日:2018年5月27日(日)、7月15日(日)、11月20日(火)、





□豊田JAZZキャラバンの開催







□まちなかサポーター店 (豊田マラソン)



(ラグビー(TOPリーグ、日本代表)、グランパス)







一般社団法人TCCMとエリアマネジメント

豊田市中心市街地活性化協議会・TCCM(豊田シティセンターマネジメント)は2017年2月に法人格を取得し、『一般社団法人 TCCM(以下、(一社)TCCM)」として公益性を持ったまちづくり組織として、中心市街地のエリアマネジメント事業を推進する。

(一社) TCCMの事業目的

地域住民・事業者等との連携のもと中心市街地の活性化をめざし、エリアマネジメントの推進事業実施により自立した組織 をめざすとともに、事業収益を新たなまちづくり事業に還元。

- ●まち・エリアの価値を維持・向上させるまちづくり事業の推進
- ●まちの賑わい・楽しさを創造し、魅力を発信するプロモーション事業の実施

(一社) TCCMの事業方針



まちづくり事業

まち・エリアの価値を維持・向上させる事業

- ①リノベーションまちづくり事業
- ②公共空間の活用事業

都市再生推進法人指定

③公共空間の運営・管理事業

(駅前広場、ペデストリアンデッキ、停車場線実証実験等)

プロモーション事業

まちの楽しみをつくる、魅力を発信する事業

- ①イベント・回遊性向上事業
- ②情報発信・インフォメーション事業
- 都市再生推進法人指定

(公共空間活用、一括管理·統一窓口等)

(一社)TCCMの組織

設立時期:2017年2月28日 (一社)TCCM設立 所在地:豊田市小坂本町1丁目25番地 豊田商工会議所4階 組織体制:2019年4月1日現在

役 職	主な役割	位置づけ		
代表理事	組織の代表、事業統括	豊田まちづくり(株)代表取締役社長		
理事	代表理事の補佐	豊田商工会議所専務理事		
4字	人衣注事の補佐	豊田市商業観光課長		
監事	理事の業務執行財産監査	豊田商工会議所会頭		
事業統括部長	事業の統括	専任職員		
運営会議チーム TCCM事業の推進・サポート・事務局業務		豊田市商業観光課・都市整備課、 豊田商工会議所、豊田まちづくり(株)] 各担当者		

(一社) TCCMへの都市再生推進法人の指定及び役割

- (一社)TCCMはまちづくりの推進を活動目的とし、まちづくりの実績がある法人として豊田市より「都市再生推進法人」の指定を受ける。 指定日:2018年3月23日
- 業務:1.遊休不動産等の利活用と新たな事業者の発掘と支援
 - 3.中心市街地の活性化に寄与する事業の提案と実施
- 4.賑わい創出、回遊性向上等をめざすプロモーションの実施 2.遊休不動産等の利活用に向けたプランニング 5.都市利便増進協定にもとづく公共的空間の運営・管理
- ●停車場線等都市利便増進協定を豊田市と締結。
- 締 結 日:2019年5月20日

締結内容:停車場線等協定区域において都市利便増進施設の一体的な整備及び管理を行うことができる。

(一社) TCCMの主な事業等

■まちづくり事業

- ●都市再生推進法人としての公共的空間の活用事業(実証実験 Toyota Street Market 等)
- ●豊田市中心市街地における官民連携のエリアマネジメントの仕組みづくりの研究(豊田市エリアマネジメント研究会)
- ●ペデストリアンデッキ広場の運営管理(あそべるとよたプロジェクト)







■プロモーション事業

- ●豊田市中心市街地まちなか宣伝会議 商業活性化推進3ヵ年計画を豊田市に提案し採択される。事務局を担う。
- ●映画を活かしたまちづくり実行委員会 映画文化の醸成、及び映画・シネマコンプレックスを活かした賑わいづくりを市と共同で事務局の運営。







■収益事業

- ●公園、広場、道路等公共的空間活用等事業 『STREET&PARK MARKET』(桜城址公園)、『MUSEUM MARKET』 (豊田市美術館)、『EHONMARKET』(とよたエコフルタウン)の開催
- ●参合館アトリウムを日常的に活用した『CAFE』SHOP
- ●駅西ペデストリアンデッキ広場での飲食店、広場管理
- ●まちなか案内「ウェルカムセンターコンテナーエヌロク」事業
- ●北部駐車場運営管理業務
- 調査、事務局業務等の受託事業
- ●レストえきまえ運営・管理事業







STREETS PARK MARKET



都心環境計画

2016年度~2027年度

①目標と基本方針

目 標

森と矢作川に育まれた 祝祭・交流空間の創造を目指す

"まちを使う・体感する" にぎわい交流拠点の創出 "まちに行く・回遊する" 交通拠点の形成

"まちを知る・発信する"

基本方針

方針1:来街機会を増やす魅力の創出 13

具体方針	内容			
①行ってみたくなる 魅力の創出	■魅力的な商業空間創出■各施設の整備により新たな魅力創出■来街者の印象に残る空間創出■人々が集う公共空間創出			
②利便性の高い	■住みやすい環境創出			

②利便性の高い 生活環境の形成

■中山間地域などの魅力を感じる演出 ③風土・文化・芸術を ■鑑賞など各施設へ誘う空間演出 身近に感じる演出 ■伝統的なイベント時の空間創出

④ものづくりが体験

■ものづくりを身近に感じる演出 できる演出 ■未来型モビリティを体感できる空間

情報拠点の創出

方針3:[まち]と[さと]をつなぐアクセスの利便増進と適正化2

اعتراه اعتراه العترار	グラー・スクートでです。 マッグイン とスタイル 人間 住 に 世上 に					
具体方針	内 容					
①鉄道・バスの 利便性向上	■公共交通の乗換利便性の向上 ■バス運行サービスの向上 ■鉄道での広域アクセス目指す					
②自転車交通の 利便性向上	■自転車利用の安全性向上 ■駐輪場配置の適正化、利便性の向上					
③自動車交通の 適正化	■来街目的のない自動車を外周道路に誘導 ■歩車共存を見据えた走行環境形成 ■効率的な駐車場システムの更新					

方針2:滞在時間を延ばす憩い空間の演出 1 2



■安全快適に外出できる交通環境形成

具体方針	内容				
①緑あふれる 空間を演出	■水と緑に包まれた憩い空間創出 ■緑が感じられる通り・空間の演出				
②周辺と調和した	■統一感のあるデザインや眺望の演出				

デザイン空間を演出 ■自然を感じる通りや空間を演出

方針4:歩きたくなる快適で安全な回遊環境の形成

具体方針	内容				
①安全で歩いて楽しい 歩行空間を確保	■一体的に繋がる回遊しやすい空間創出 ■周辺施設への安全な歩行空間形成				
②都心の魅力を迅速に 情報発信	■まちなかを回遊したくなる情報提供				

②対象区域 ●公共施設 學森公園 豊田産業 矢作操地 松坂屋·T-FACE コンサートホール(参合館) 柱下級地 豊田 费田市 萎術館 都心環境計画エリア 矢作川水辺プロジェクト 豊田市美術館 スカイホール豊田

3計画期間

本計画の期間は、2016年度から2027年度までの12年間とする。都心のにぎわい創出に向けた多様な取組みの推進については、リニア中央 新幹線の開業を概ねの目標とするが、ラグビーワールドカップ2019™開催を1つの節目として、随時評価・見直しをしながら、継続的に実施して いく。



日標指数

項目	2014数值	目標値			
①歩行者数	78千人/日	100千人/日			
②鉄道・バス利用者数*1	47千人/日	62千人/日			
③施設利用数	370万人/年	480万人/年			
④商業の売上高(テナントミックス事業対象店舗)	190億円/年*2	265億円/年*3			
(5)満足度(にぎわい、魅力度、うるおい、愛着度等)	25%*4	32%			

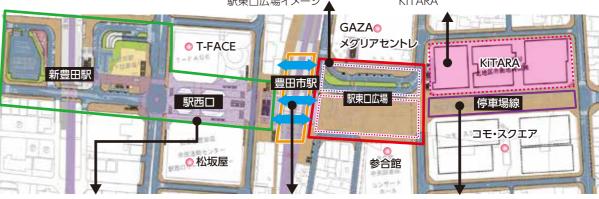
^{※1} パス利用者数は、おいでんパスの豊田市発着路線の全利用者数 ※2 2013年数値 ※3 2019年目標数値 ※4 数値は、にざわいのみ

④魅力創出重点ゾーン*での展開イメージ

豊田市の玄関口として、多様な来街者に対する 利便性の高いおもてなし空間の提供に向け、新 たな交通拠点を形成するとともに、駅周辺に新 たな魅力と憩いの場を提供する公共空間を創 出する。

※豊田市駅周辺を中心に商業機能、公共空間機能、交通機能の確保に向けて 重点的に施策を展開するゾーン











駅西口バスターミナルイメージ

豊田市駅東西一体化イメージ

停車場線フルモール化イメージ

豊田市駅周辺に立地する既存商業施設やKiTARA等を中心に、商業環境に新たな魅力を創出する。

また、既存の公共空間や民間の広場的スペースとそれに隣接する建物の低層階をあわせて、人のための魅力的な空間に再編し、多彩 な主体が憩える、新たなチャレンジができる『まちなかの居場所』を創出し継続的に運営する。特に駅前は豊田が感じられるおもて なしの機能を充実する。

中心市街地テナントミックス事業

【対象(●): T-FACE、松坂屋、ギャザ、コモ・スクエア、KiTARA、 VITS豊田タウン、名鉄プラザ、参合館、商店街の機能連携】

◇それぞれの店舗の役割に基づいて感度年齢のカバーを広げることで、 顧客を共有しあい、施設間の連続性と回遊性を創出する。

◇デッキとグランドレベルで東西一体的な回遊環境を創出することで、 施設単体では実現できない商業環境を創出する。

ウェルカムセンターの設置

【総合案内、国際化対応等】

都心の来街者の誰もが、目的地までの情報を 気軽に収集できるようになる。

まちなか広場空間活用推進 自らのまちを使いこなす。

市民や企業を発掘し、イベント(イベント利用も可) のみでなく、日常の風景とし て継続できる空間や仕組み を、段階的に実験を重ね、 市民の手で運営する。



〈西口ペデストリアンデッキ〉

通勤者や買い物客等の憩いのスペース

〈東口広場〉

豊田内外の活動・おもてなし拠点

通勤者や学生、買い物客、バス利用者が、休憩に 日常的に市民がくつろぎ、様々な活動をしている 隣接シネコン等の施設利用者、近隣住民等が、施設の中庭 利用するとともに、駅周辺の勤務者のランチ 風景が"まちの顔"となり、国内外の来街者が、

〈停車場線〉

近隣住民や施設の中庭

として、テラスのカフェで、くつろぎ・散歩するほか、こども スポットや市民への情報発信スペースとなる。 豊田の魅力を直感的に体感できるスペースとなる。 が安心して遊べる仕掛を展開していくスペースとなる。

豊田市商業振興条例

(2005.4.1~2025.3.31)

商業の振興で経済の発展と健全なまちづくりを推進

条例では、商業者等の責務を明らかにすると共に、商業の活性化のために必要な措置を講ずることにより、商業の振興及び 雇用の確保を図り、市民生活の向上及び本市経済の発展並びに健全なまちづくりの推進に資することを目的としている。 2015年の3月に一部改正を行い、引き続き10年間の期限付き条例とする。

条例に基づく支援制度

●商業活性化推進交付金

中心市街地において、まちづくりや商業活性化に取組む事業者の創意工夫による総合的かつ機動的な活性化事業を支援する。(交付率80%以内)

●商業・サービス機能誘致奨励金

中心市街地及び地域商業地において、商業・サービスの拠点となる施設を誘致することにより、商業の活性化に資するため、商業・サービス機能誘致奨励金を交付する。なお、誘致を推進することが必要と認める地域については、市があらかじめ地域住民及び商業者の意向を踏まえ、それぞれの地域に係る商業・サービス機能誘致推進に関する基本方針を策定する。(中心市街地においては、店舗等の面積が1,000㎡以上)

活力あるまちづくりの推進に向けた商業の活性化

コミュニティを担う商業機能の強化/利便性が高く、安全・安心して生活ができる商業環境の整備

競争力ある中心市街地商業の構築

集客核の整備

地域環境の整備

事業機会の拡大地域のニーズに即した

には、これに関した は成のニーズに即した は成のニーズに即した

地域資源活用及び地産地消の地域資源活用及び地産地消の地域資源活用及び地産地消の地域資源活用及び地産地消の

(2011年) (2011

豊田市の取組み

WE LOVE とよたの推進

2017年4月に「WE LOVE とよた」条例が施行され、誰もが幸せを感じる「わくわくする世界一楽しいふるさと」を目指し、 豊田市にかかわる全ての人がとよたの魅力に改めて気付き、自ら楽しむための取組みを行った。

取組みの概要

■市民等による「WE LOVE とよた」の取組み推進への支援

●WE LOVE とよたフェスタ

市内の様々な分野のプレーヤーが中心となって、自然やものづくり、文化、子育て、福祉などの魅力を一堂に集めたイベントをスカイホール豊田で開催。

●地産地食応援店でのシールラリー

市内地産地食応援店との連携で、「WE LOVE とよた」のシールを使ったシールラリーの実施。

●WE LOVE とよたの推進強化月間の実施

6月と3月に、イベント実施の他、まちなかでの懸垂幕等の掲出や一般市民への 缶バッチの配布、また、行政委員等ヘピンバッチの配布を行い、「WE LOVE とよた」の発信を強化。



■「WE LOVE とよた」の見せる化

●WE LOVE とよたスペシャルサポーター・サポーターズの任命

とよたの魅力発信を強化する取組みとして、たくさんのサポーターを任命。 ご自身の活動を通じてとよたの魅力を発信していただく。

・WE LOVE とよたスペシャルサポーター

加藤ミリヤさん(シンガーソングライター) 上田まりえさん(タレント) トヨタ自動車ヴェルブリッツ(ラグビーチーム) 藤嶋昭さん(東京理科大学栄誉教授) ガンバレルーヤよしこさん(お笑い芸人)

・WE LOVE とよたサポーターズ

里園侑希さん(タレント)
TUT-1026さん(シンガーソングライター)
ミステリックSHINYAさん(マジシャン)
松田政大さん(ダンスインストラクター)
YUMIKOさん(ダンスインストラクター)
甲田陽子さん(ラジオパーソナリティ)







●地方版図柄入りナンバープレート

地方版図柄入りナンバープレートとして市民の皆さまの投票により、本市を 代表する魅力の一つである名古屋グランパスと豊田スタジアムを組み合わ せたデザインの採用。



別施策】 (原円、5年)

料

あそべるとよたプロジェクト

とよたのまちなかを本気であそぶ、つかいこなす!

豊田市駅周辺にある開けた空間"まちなかの広場"を、"人"の活動やくつろぎの場として開放し、さらにはとよたの魅力を伝え、とよたに愛着を持てる場所として、使いこなしていく取組み。

現在は日常的なにぎわいが少なく、発表の場として使うことも難しい、まちなかの広場。そんな場所で、市民・企業・行政が一体となってアイデアを出し合い、みんなの"やってみたい"ことを実現しながら、より使いやすい広場に生まれ変わるための継続的な仕組みを創る。



あそべるとよた推進協議会

- ○公と民の広場管理者などが構成員となり、まちなかの広場の活用 やその仕組みづくりを推進する組織
- ●構成メンバー
- 豊田市中心市街地活性化協議会・(一社)TCCM、 豊田喜多町開発(株)、豊田市駅前開発(株)、豊田市駅前通り南開発(株)、 豊田市駅東開発(株)、豊田まちづくり(株)、豊田市崇化館地区区長会、 豊田市(公園緑地管理課・都市整備課・土木管理課・商業観光課)、 (株)こいけやクリエイト
- ●事務局 商業観光課、(一社)TCCM(事務局支援)



あそべるとよたDAYS (2018年3月1日~)

●管理者が異なる7か所の広場の窓口や使用料金を統一し、2018年度には44団体(168件)が広場を活用 《実施例》



ギター演奏



アカペライベント



英国フェスティバル(参合館)

ペデストリアンデッキ広場運営事業(2018年4月28日~3月24日)

●広場運営事業者を公募し①飲食営業を中心とした事業性の成立の検証②民間事業者による広場貸し出し業務の課題を検証した。

(運営事業者:ダイコック)







2019年度以降の取組み

■あそべるとよたDAYS

7か所の広場が365日使えるようになる。



■ペデストリアンデッキ広場運営事業

2018年3月23日に都市再生推進法人に指定された(一社)TCCMが広場を運営する。

- (一社)TCCMが飲食事業者を公募 (飲食事業者:ディーケープラス)
- ●地域住民·事業者と連携
- ●収益を新たなまちづくりに還元





とよた元気プロジェクト [WE LOVE とよた]で豊田を元気に!

地域経済の活力向上を目的に2009年3月に発足した。 「WE LOVE とよた」を合言葉に22の構成団体が連携し、豊田市の魅力発信、 地産地消の推進、市内消費拡大を目的とした取組みを展開している。



「とよたPR大使」による市内外へ向けた豊田市の魅力発信

●とよたPR大使事業は、2013年度から始まり、 2018年度はとよた産業フェスタ2018など市 内のイベントへの参加や観光PRキャラバン (愛知観光協会・メディアへの表敬訪問)、愛知 デスティネーションキャンペーンなどさまざま なイベントや式典等に参加し、豊田市の魅力 についてPRを行った。





「市内消費拡大」「地産地消」「地産外商」の推進

スカイホール豊田にてイベント開催時に、おもてなし事業の一 環として特産品販売コーナーを設置し、来場者へとよたの特産 品販売やPRを行った(計10回)。また「とよたの特産品展」や市 内企業による地産地消の推進事業を展開した。



●「WE LOVE とよた」のロゴマークを構成団体は じめ、市内の団体・事業所でPRし、郷土愛の醸成や 意識共有を行った。



地産外商 販路拡大支援事業 「WE LOVE とよたマルシェ」

- ●豊田市内で生産・販売している、豊田らしさのある食品加工品・農産物・飲料(酒類含む)などを PRする事業である。
- ·2017年5月 webサイトオープン・リーフレット10,000部配布
- ·2018年度出店数 32店舗
- ●webサイトによる「とよたの特産品」紹介に加えて、さまざまなイベントへの出 店、PRを展開した。
- ・スポーツイベントや第10回とよたビジネスフェア等への出店。
- ・表敬訪問(愛知観光協会等)にて当サイトのPRを行った。

·構成団体 —

豊田市、豊田商工会議所、豊田商工会議所青年部、豊田商工会議所女性会、 (一社)豊田青年会議所、とよた下町おかみさん会、JAあいち豊田、 豊田市商業連合(協)、豊田市中心市街地まちなか宣伝会議、 連合愛知豊田地域協議会、(株)豊田スタジアム、豊田まちづくり(株)、足助商工会、 藤岡商工会、下山商工会、旭商工会、小原商工会、稲武商工会、足助観光協会、 いなぶ観光協会、旭観光協会、(一社)ツーリズムとよた





http://toyota-marche.jp/

イルミネーションストーリーinとよた

冬の寒空の下にも人でにぎわう街並みを目指し、年末年始にイルミネーション装飾を実施。併せて、点灯式をはじめイベント を企画。市民の皆さまや豊田へ来た方に、見て、参加して楽しんで頂き、豊田のまちなかへの関心を高める。

2018年度開催内容

■事業目的

イルミネーション事業により、年末年始の中心市街地の活性化(集客・まちの賑わい)を図る。

■主催団体

イルミネーションストーリー実行委員会

- 構成団体 9企業·団体(2019年3月現在)

豊田市、豊田商工会議所、豊田商工会議所青年部、(一社)豊田青年会議所、(公財)豊田市文化振興財団、 トヨタ自動車(株)、豊田まちづくり(株)、豊田市中心市街地まちなか宣伝会議、豊田市商業連合(協)

■ 開催期間

2018年11月24日(土)~2019年1月14日(月·祝)

■主な事業内容

- ・豊田市駅周辺にイルミネーション装飾を展開
- ・中心市街地活性化を目的としたイベントを開催

イベント: 点灯式

2018年11月24(土) 16:30~18:00

全天候に対応できるとよた参合館アトリウムと、駅東ロータリーや コモ・スクエアけやき、KiTARA前の装飾が見やすいとよた参合館 北広場にて、点灯式を実施。豊田市少年少女合唱団やまちなか4こ ども園による歌の披露、元城小学校ミュージックベル部の演奏など を実施し盛り上がりをみせた。あわせて、イルミネーションピンバッ ジ最優秀者の表彰式も実施した。

駅東ロータリー風景



点灯式の様子

■ その他催し・企画

●ピンバッジデザイン募集・制作

豊田市内在住・在学・在勤の方を対象に、ピンバッジの デザインを公募。最優秀者のデザインを基に、協賛用 ピンバッジを作成。点灯式にて最優秀者の表彰を実施 した。

フォトコンテスト

展示:2019年2月12日(火)~28日(木) イルミネーションストーリーinとよたの装飾撮影をホ ームページや市内交流館などで幅広く募集した。応募 作品は、松坂屋豊田店2階「GALLARY WE LOVE

とよた I及び、A館T-FACE8階「スタジオカフェ ズー アドベンチャー」にて展示を行った。





フォトコンテスト金賞作品

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議

全国の中心市街地活性化協議会、まちづくり会社との情報交流・ネットワークづくりを目的に、豊田まちづくり(株)は、全国 中心市街地活性化まちづくり連絡会議に参加している。

☑ 設立目的

まちづくり三法の改正により、中心市街地のまちづくりを進める重要な主体として位置付けられた、まちづくり会社や中心市街地 整備推進機構等が情報交流を行い、民間主体による中心市街地の再生とコンパクトなまちづくりを促進することを目的とする。

■連絡会議概要

設立 2007年6月28日

52団体(2018年2月5日現在)

会 長:(株)まちづくり松山

中心市街地活性化基本計画の認定を受けた又は 受けようとしている市町村のまちづくり会社及び 中心市街地整備推進機構

役員会社

副会長:(株)黒壁、豊田まちづくり(株)

監 事:(一財)柏市まちづくり公社 (株)飯田まちづくりカンパニー

参与会員

賛助会員 4団体 会の趣旨に賛同する者

4団体 事務局業務の補佐

※事務局は会長会社

(独)都市再生機構

(一財)民間都市開発推進機構 (公社)全国市街地再開発協会

(公財)区画整理促進機構

■ 活動内容

●中心市街地活性化に係る情報共有・ノウハウの蓄積

年1回、 **勉強会の** 年2回、東京/先進地にて開催、まちづくり会社等が

【勉強会開催実績】

東京にて開催

[地法云]	【泡虫云用作大模】								
第1回	2007.10.22~23	富山市	富山市及び各市のまちづくり事例発表						
第2回	2008.2.14~15	東京	各市まちづくり事例発表及びグループ討議						
第3回	2008.10.2~3	岐阜市	岐阜市まちづくり事例発表及びグループ討議						
第4回	2009.2.19~20	神戸市	長田地区まちづくり事例発表及び分科会						
第5回	2009.10.1~2	高松市	高松市まちづくり事例発表及び分科会						
第6回	2010.2.18~19	豊田市	豊田市まちづくり事例発表及び情報提供						
第7回	2010.10.6~7	松山市	松山市まちづくり事例発表及び情報提供						
第8回	2011.2.17~18	宮崎市	宮崎市まちづくり事例発表及び情報提供						
第9回	2011.10.13~14	長浜市	長浜市まちづくり事例発表及び情報提供						
第10回	2012.5.10~11	川越市	川越市まちづくり事例発表及び情報提供						
第11回	2012.10.25~26	柏市	柏市まちづくり事例発表及び情報提供						
第12回	2013.5.23~24	長岡市	長岡市まちづくり事例発表及び情報提供						
第13回	2013.10.3~4	飯塚市	飯塚市まちづくり事例発表及び情報提供						
第14回	2014.5.23~24	東京	まちづくりに関する情報提供及び分科会						
第15回	2014.11.4~5	飯田市	まちづくりに関する情報提供及び分科会						
第16回	2015.6.11~12	金沢市	金沢市まちづくり事例発表、分科会及び情報提供						
第17回	2015.10.22~23	岩手県紫波町	オガールプロジェクトの視察、分科会及び情報提供						
第18回	2016.6.29~30	東京	今後の役割や課題、分科会及び情報提供						
第19回	2016.11.28~29	東京	「観光まちづくり」「都市交通施策について」、分科会及び情報提供						
第20回	2017.6.29~30	東京	まちづくりに関する情報提供及び各市まちづくり事例発表						
第21回	2017.12.14~15	八戸市	八戸市まちづくり事例発表及び情報提供						
第22回	2018.7.5~6	東京	まちづくりに関する情報提供及び現地視察						
第23回	2018.11.27~28	富山市	富山市まちづくり事例発表及び各市まちづくり事例発表						

開催 行っている事業手法や工夫等の紹介







●HPの設置・情報発信

・会員、事務局の連絡や提案、情報交換など

●相談室の設置

- ・まちづくり手法等の相談((独)都市再生機構:全国まちづくり支援室)
- ・出融資に係る相談((一財)民間都市開発推進機構:中心市街地活性化支援室)
- ・再開発、街なか居住再生ファンド等の相談((公社)全国市街地再開発協会:企画部内)
- ・市街地整備に関する相談((公財)区画整理促進機構:まちなか支援センター内)

まちづくり推進団体 (順不同)

豊田市中心市街地活性化協議会

豊田商工会議所 豊田まちづくり株式会社 一般社団法人TCCM

フリーパーキング事業

カシマゴビルディング株式会社 株式会社丸太不動産 豊田市

豊田市中心市街地まちなか宣伝会議

株式会社大丸松坂屋百貨店 松坂屋 豊田店 T-FACE会 トヨタ生活協同組合

豊田市駅東開発株式会社

カシマゴビルディング株式会社

株式会社豊田スタジアム

トヨタ自動車株式会社

株式会社名鉄トヨタホテル ひまわりネットワーク株式会社

豊田市商業連合協同組合

豊田市美術館

豊田市コンサートホール・能楽堂 豊田商工会議所

豊田市近代の産業とくらし発見館

豊田市駅前通り南開発株式会社

株式会社ホテル豊田キャッスル

アイレクススポーツライフ株式会社

トヨタすまいるライフ株式会社

公益財団法人豊田市体育協会

豊田産業文化センター

公益財団法人豊田市国際交流協会

あいち豊田農業協同組合

豊田市民文化会館

名古屋鉄道株式会社

エフエムとよた株式会社 株式会社名古屋グランパスエイト

豊田市中央図書館

とよたEcoful Town 豊田市駅前開発株式会社

イオンエンターテイメント株式会社

豊田喜多町開発株式会社

豊田まちづくり株式会社

一般社団法人TCCM

豊田市 (オブザーバー)

豊田市中心市街地 大型店の連携・共同事業

株式会社大丸松坂屋百貨店 松坂屋 豊田店 T-FACE会 トヨタ生活協同組合

豊田市駅東開発株式会社

カシマゴビルディング株式会社 豊田市駅前通り南開発株式会社 豊田喜多町開発株式会社 豊田市

豊田商工会議所

自治区•地域

崇化館地区 一区

崇化館地区 二区西部

崇化館地区 二区東部 崇化館地区 三区

崇化館地区 東区

崇化館地区 西区

崇化館地区 中区

朝日丘地区 小坂

商店街 · 商工会

豊田市商業連合協同組合 とよた下町おかみさん会 ひまわり通り商店街

一番街商店街振興組合

桜町本通り商店街振興組合

豊田市駅前商業協同組合

西町商店街協同組合

喜多町昭和通り発展会

新豊田商店街振興組合 足助中央商店街協同組合

竹生発展会

駅東発展会

昭和町発展会

元城五番街発展会

小坂発展会

足助商工会

稲武商工会

その他各団体・教育機関

愛知県商店街振興組合連合会 中心市街地花飾り実行委員会 豊田おいでんまつり実行委員会

イルミネーションストーリー実行委員会 ジョイカルウェイブ実行委員会

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 あそべるとよた推進協議会

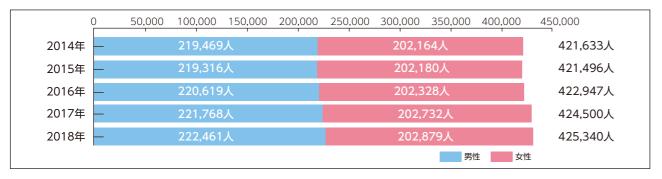
映画を活かしたまちづくり実行委員会

名鉄産業株式会社

豊田市の市勢データ

■豊田市の人口推移

出典:豊田市HP「豊田市の人口」(詳細データ)(2019年度4月1日現在)



■ 豊田市年齢別・男女別人口

出典:豊田市HP「豊田市の今月の人口」(2019年度4月1日現在)



<市町村別平均年齢> 愛知県:44.2才 名古屋市:44.4才 豊橋市:44.8才 岡崎市:43.3才

出典:愛知県HP「愛知県の人口」

■豊田市の昼間人口・夜間人口の推移

出典: 2017年度版 豊田市統計書 (C 国勢調査)

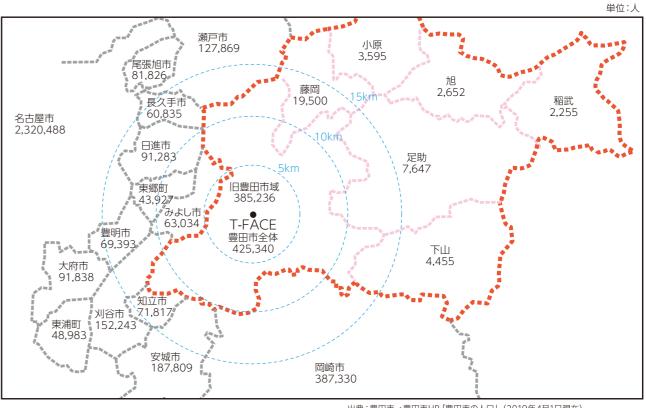
反 人		2000年		2005年		2010年		2010年		2015年		
区分	総数	通勤者	通学者									
昼間人口	375,298	211,391	56,482	445,252	253,617	57,408	458,833	253,832	74,118	466,836	256,525	76,428
夜間人口	350,847	189,313	54,109	408,700	218,366	56,107	421,487	217,365	73,239	422,542	212,536	76,123

■ 愛知県主要都市との人口比較 出典: 愛知県HP Web統計あいち/あいちの人口/愛知県人口動向調査結果 (2019年3月1日現在) 注) 1 各種増減数及び増減率の算定期間は、2018年3月1日から2019年2月28日までの一年間。

出典:愛知県HP Web統計あいち 愛知県の市町村民所得 (2015年度)報告書

	人口(人)	人口増減率(%)	世帯数 (世帯)	1世帯あたり人員(人)	1人あたりの所得(千円)
豊田市	425,452	1.62	178,035	2.39	6,799
名古屋市	2,320,488	1.33	1,104,703	2.10	3,636
豊橋市	373,475	1.36	149,926	2.49	3,056
岡崎市	387,330	1.49	155,886	2.48	3,460

商圏の設定



出典:豊田市→豊田市HP「豊田市の人口」(2019年4月1日現在) その他→愛知県HP Web統計あいち あいちの人□ 愛知県人□動向調査結果(2019年3月1日現在)

	人口	前年比
豊田市(旧)	約38.5万人	+0.3%
みよし市	約6.3万人	+0.4%
東郷町	約4.4万人	+0.8%
日進市	約9.1万人	+1.0%
岡崎市	約38.7万人	+0.3%
슴 計	約97万人	+0.4%

※2005年4月に周辺市町村を合併し、愛知県で名古屋市に次いで人口が2番目の都市となった。 面積は918.47kmと約3倍となったが、人口のほとんどが旧豊田市域の居住者である。

●2007年より豊田市基幹バス「おいでんバス」の運行が始まり、豊田市駅と旭、稲武、小原、下山、藤岡、足助 地区を結ぶ路線となっている。

名古屋都市圏に隣接する豊田市は、西三河地域の中心に位置し、中核都市として独立商圏を形成している。

■ 鉄道

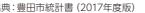


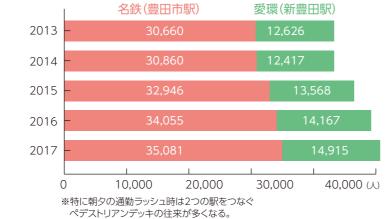
<近隣からのアクセス>

■名古屋鉄道



<1日の平均乗降客数> 出典:豊田市統計書(2017年度版)





●名鉄線の2線(豊田線・三河線)は都市間交通手段として利用されている。特に周辺地域のベッドタウン化による利用者の 増加により運行本数の増加、始発・最終電車の延長サービスが図られている。

- ●2005年愛知万博開催に伴い、八草駅と名古屋市の藤が丘をつなぐ東部丘陵線 (リニモ) が開通した。
- ●愛知環状鉄道は2008年3月より新豊田-三河豊田間で複線化され通勤通学を中心とした乗降客数が増加している。

■道路交通

人が豊田市郊外の交通手段として利用している。

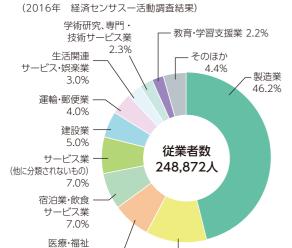




●新東名、東海環状道路の整備により、市内に7のIC、3つのSA、PA、2つのJCTが存在する県内有数の交通拠点に なりつつある。

2016年の経済センサスー活動調査による産業別従業者数の割合は、第2次産業(製造業、建設業等)が 51.2%、第3次産業(卸・小売・サービス業等)が44.4%を占めている。

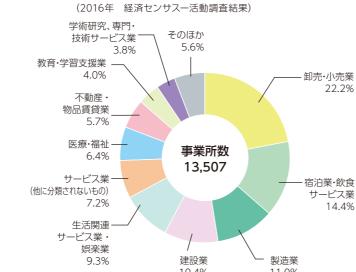
■ 産業大分類別従業者数構成比



卸売·小売業

11.9%

☑ 産業大分類別事業所数構成比



■農家数・農家人口の推移

7.1%

(各年2月1日現在・農業センサス) ※2010年の増加は合併によるもの



■ 商店数•従業者数•

年間商品販売額の推移

年次	商店数	従業者数 (人)	年間商品販売額(万円)
1997年	3,129	23,100	164,019,263
2002年	2,799	25,256	149,030,179
2004年	2,685	24,176	154,605,992
2007年	2,873	26,725	164,520,883
2014年	2,297	21,758	167,286,800

■工場数•従業者数•

製造品出荷額等の推移 (「工業統計調査」より、従業者4人以上 の事業所)

年次	工場数	従業者数 (人)	製造品出荷額等(万円)
2010年	933	101,302	1,062,727,560
2012年	885	102,427	1,208,885,763
2013年	859	104,219	1,270,676,608
2014年	860	105,996	1,308,473,198
2017年	835	114,528	1,424,627,242

※2011年、2015年、2016年は調査未実施

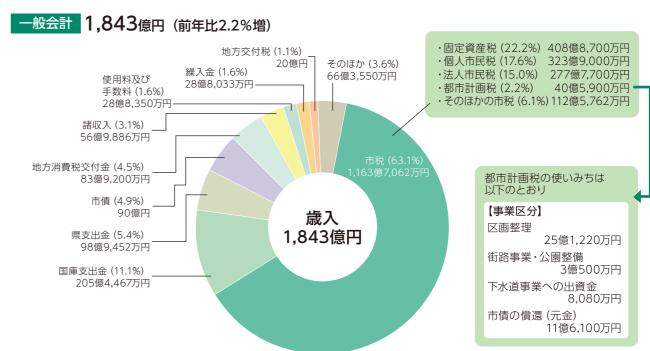
豊田市の財政

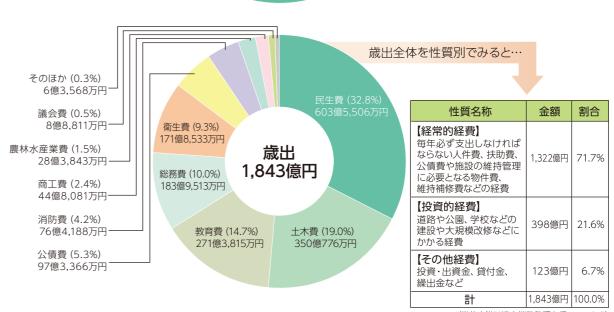
・豊田市 市勢ガイド2019 予算のあらまし

・当初予算関連資料より

■2019年度豊田市の当初予算

総額 2,912億9,650万円 前年比0.9%增





(単位未満は適宜端数整理を行っています)

特別会計 725億312万円 (前年比2.0%増)

特別会計とは、市が特定の事業を行う場合に、一般会計 と区別して設置する会計で、その特定の収入をもって 特定の支出に充てるもの。

国民健康保険、介護保険、土地区画整理など、10会計 がある。

企業会計 344億9,338万円(前年比7.7%減)

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い 事業の会計。

水道事業会計と下水道事業会計の2会計がある。

周辺商業施設概要

大規模店舗(2019年4月現在)

豊田市の近郊は、15~64才の生産年齢人口比率が全国平均より高く、1人あたりの平均所得が高いことなどを理由に、優良マーケットと考えられている。そのため中小店と大型店、中心部と郊外がそれぞれの役割を担い、すみわけを進めている。

■ 大規模店舗施設概要

KiTARA・・・・・・・・・・ 豊田市喜多町/建築延床面積約60,000㎡/駐車場286台

2017年11月オープン。3棟のビルで構成され、アミューズメント (イオンシネマ豊田)、オフィス、高齢者施設、住宅ほか飲食店が並ぶ。中心市街地の新たな機能付加により昼間人口の増が期待されている。

コモ・スクエア・・・・・・・・・ 豊田市喜多町/建築延床面積約60,200㎡/駐車場250台

2棟のビルで構成され、1棟は豊田キャッスルホテル、大型スポーツ施設、オフィスで構成。もう1棟は飲食店、美容サービスを中心とした店舗で構成されている。2008年には住居棟も完成した。

メグリアセントレ+GAZA・・・ NSC/豊田市喜多町/売り場面積約15,000㎡/駐車場1,544台

1階はトヨタ生協食品売り場で足元商圏を獲得し、2階には「ファッションセンターしまむら」「シューラルー」 などが出店。 3階には「ユニクロ」「くまざわ書店」 などが出店し、駐車場が隣接している。

イオンスタイル豊田・・・・・・・ NSC/豊田市広路町/店舗面積23,630㎡

2017年9月建替リニューアルオープン。「NEWわたし LIFE STYLE」をコンセプトに3世代をターゲットとし、モノ、コトを提案している。

イオン高橋店 · · · · · · · · · · · · · · NSC/豊田市東山町/店舗面積14,688㎡/駐車場2,300台

豊田市東部の住宅地に立地するCSC。豊田店と同様に隣接地に広大な2棟の駐車スペースを有している。

商品構成はデイリー性の高い品揃えであり、商圏顧客のライフスタイルに溶け込んでいる。

メグリア本店 ・・・・・・・・・ NSC(生協)/豊田市山之手/店舗面積13,310㎡/駐車場2,000台

トヨタ自動車系の企業生協。商品構成はファッション、リビング、食料品ともデイリーな商品を中心に展開し、とりわけ、食料品が強く賑わいがある。イオンと同様、店舗地下・隣接地に広大な駐車場がある。

MEGAドン・キホーテUNY豊田元町店・・・CSC/豊田市土橋町/店舗面積9,675㎡/駐車場1,050台

アピタ豊田元町店からMEGAドン・キホーテUNY豊田元町店へ2018年春リニューアルオープンした。

隣接駐車場には「スターバックス」「マクドナルド」のドライブスルーが設置されている。

メグリアMパーク店・・・・・・・ NSC/豊田市前山町/店舗面積24,128㎡/駐車場652台

2016年9月オープン。ワンフロアで構成され「豊田自動車学校」「スーパーマーケット」「専門店街」と3つのゾーンが共存する複合施設。

四郷ショッピングセンター・・・ NSC/豊田市上原町/店舗面積4,200㎡/駐車場214台

2018年3月オープン。食品スーパー「やまのぶ」を中心に「ケーズデンキ」他、飲食店が出店する複合施設。

三越名古屋星ヶ丘店 百貨店/名古屋市千種区/店舗面積21,798㎡/駐車場1,000台

星ヶ丘テラス SC/名古屋市千種区/店舗面積9,541㎡/駐車場1,474台

イオン岡崎ショッピングセンター (西武・イオン) SC/岡崎市戸崎町/店舗面積95,000㎡/駐車場4,300台

アピタ岡崎北 SC/岡崎市日名北町/店舗面積19,849㎡/駐車場1,800台

アイ・モール三好 SC/みよし市三好町/店舗面積40,793㎡/駐車場2,500台

ザ・モール安城 SC/安城市大東町/店舗面積22.818㎡/駐車場1.500台

ギャラリエアピタ知立 SC/知立市長篠町/店舗面積27,157㎡/駐車場3,000台

グランパルクアピタ長久手 SC/長久手市/店舗面積27,845㎡/駐車場2,100台

イオン東浦ショッピングセンター SC/東浦町/店舗面積45,512㎡/駐車場4,000台

ウィングタウン岡崎 SC/岡崎市羽根町/店舗面積13,330㎡/駐車場1,350台

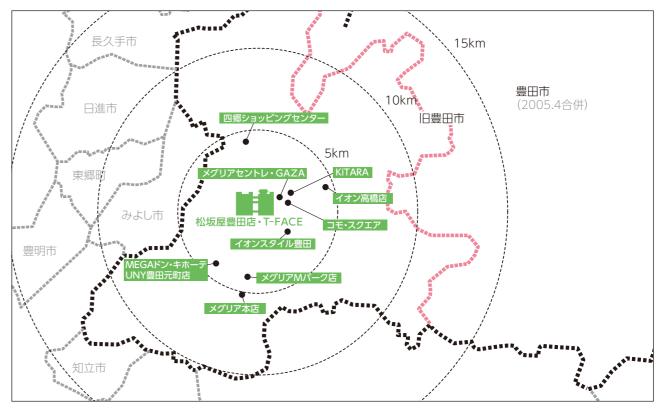
ヒルズウォーク徳重ガーデンズ SC/名古屋市緑区/店舗面積25,554㎡/駐車場1,100台

イオンモール長久手 SC/長久手市/店舗面積59,000㎡/駐車場2,600台

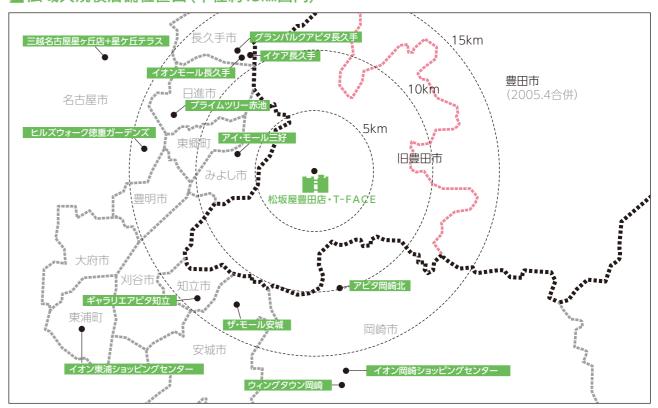
イケア長久手 長久手市/店舗面積31,192㎡/駐車場1,450台

プライムツリー赤池 SC/日進市赤池/店舗面積43,600㎡/駐車場2,253台

■豊田市周辺大規模店舗位置図



■ 広域大規模店舗位置図(半径約15km圏内)



豊田市中心市街地の通行量調査

2018年度豊田市中心市街地の歩行者通行量の状況

(1)通行量データの引用について

豊田市中心市街地に設置(2008年4月設置)された歩行者通行量を自動で計測する装置「豊田市歩行者通行量自動計測装置」 よりデータを引用。

[計測地点] 21地点 ※2017年1月より、駅前整備のため、2地点の装置を仮撤去中。

[計測時間] 毎日5時~24時(19時間)を自動計測および集計

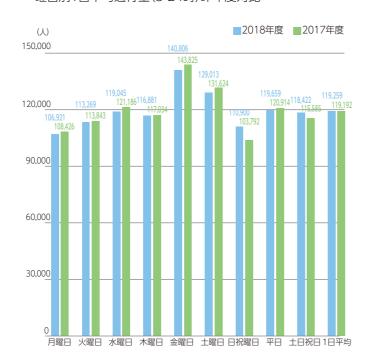
[装置設置者] 豊田市産業部商業観光課

(2)豊田市中心市街地歩行者通行量自動計測装置における年間集計結果

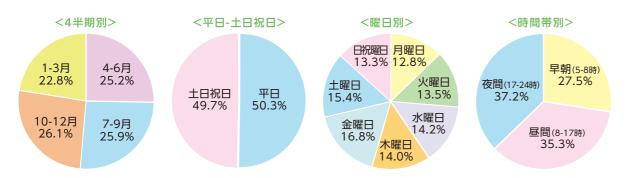
●年度別 全21地点合計通行量(5-24時)推移 (単位:人) ● 2018年度 全21地点合計

2018年度 2017年度 43,529,620 年問計 43,504,919 100.1% 4-6月 3,654,115 3.659.991 99.8% 四月半 7-9月 3,758,393 3,754,869 100.1% 月平均 10-12月 3,791,807 3,802,999 99.7% 1-3月 3,305,558 3,283,781 100.7% 月平均 3,627,468 3,625,410 100.1% 月曜日 106,921 108,426 98.6% 火曜日 113.269 113.843 99.5% 121,186 水曜日 119,045 98.2% 木曜日 116,881 117,034 99.9% 曜日別 金曜日 140.806 143.825 97.9% 1日平均 129,013 131,624 98.0% 110,900 103,792 106.8% 平日 119,659 120,914 99.0% 118,422 115.585 102.5% 1日平均 119,259 119,192 100.1% 早朝(5-9時) 5,014 5,046 99.4% 99.8% 昼間(9-17時 6,454 6,467 時間平均 夜間(17-24) 6,796 6,753 100.6% 1時間平均 6,277 6,273 100.1%

●2018年度 全21地点合計 曜日別1日平均通行量(5-24時)昨年度対比



●2018年度 全21地点合計1日平均通行量(5-24時)対比グラフ



<過去5ヶ年の通行量平均との比較>

- ·年間合計の通行量≫0.1ポイントのプラス。
- ・4半期毎の比較≫大幅な増減なく全シーズンでほぼ前年比をキープ。
- ・曜日別の比較≫水曜日と金曜日はマイナスポイント、日曜日は6.8ポイントの大幅な増加。
- ・時間帯別の比較≫全時間帯でほぼ前年比をキープ。

●2018年度 地点別1日平均通行量(5-24時)平日と休日(土日祝)の通行量上位5地点

(単位:人)

	平日		休 日(土日祝)		
順位	地点名	1日平均 通行量	地点名	1日平均 通行量	
1位	名鉄豊田市駅西□	26,912	名鉄豊田市駅西□	21,890	
2位	名鉄豊田市駅東□	19,666	名鉄豊田市駅東□	20,741	
3位	新豊田駅東□	16,673	精文館書店前	11,919	
4位	精文館書店前	10,304	ロッテリア前	11,781	
5位	ロッテリア前	9,295	新豊田駅東□	9,582	

※通行量データは、年間の1日平均通行量。

豊田市の通行量の多い地点は、平日休日共に豊田市駅周辺のペデストリアンデッキの地点がランクインした。また、精文館書店前、ロッテリア前の地点は2017年度から計測開始した地点となっている。

■2018年度 全21地点合計通行量(5-24時) 日別通行量『年間ベスト10』

(単位:人)

順位	日にち	曜日	天気	通行量	与 件
1位	7月29日	日曜日	曇	322,147	第50回豊田おいでんまつり花火大会(観客数350,000人)
2位	9月 8日	土曜日	曇	256,330	B'zコンサート/八日市
3位	9月 6日	木曜日	晴	233,152	B'zコンサート
4位	11月 3日	祝土曜日	晴	231,022	Jリーグ グランパスVS神戸(観客数41,044人)
5位	9月 9日	日曜日	晴	211,412	B'zコンサート
6位	7月27日	金曜日	晴	203,814	第50回豊田おいでんまつり前夜祭
7位	11月20日	火曜日	晴	203,108	キリンチャレンジカップサッカー日本代表VSキルギス (観客数38,353人)
8位	10月21日	日曜日	晴	200,392	挙母まつり本楽
9位	8月11日	祝土曜日	晴	199,272	Jリーグ グランパスVS鹿島(観客数43,579人)/グラフェス開催
10位	3月30日	土曜日	曇	197,940	Jリーグ グランパスVS札幌(観客数31,083人)

全21地点合計日別通行量の多い順位は、豊田おいでんまつりや挙母まつりの開催日、豊田スタジアムでのサッカーの試合日がランクインした。また、2018年度は豊田おいでんまつりファイナルが開催中止のため、ランクインから外れた。

【参考】 第3期豊田市中心市街地活性化基本計画 目標指標における通行量状況

歩行者通行量 (昼間9~17時) 基準値(2016) 31,507人/日

約3.4%增

目標値(2022) **32,584**人/日

(単位:人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
歩行者通行量	第2期		—		第3期		
(昼間9~17時)	31,507	32,007	32,094				
進捗率 (基準値対比)	_	101.6%	101.9%				
達成率(目標値対比)	96.7%	98.2%	98.5%				

第3期豊田市中心市街地活性化基本計画では、昼間(9時から17時まで)の豊田市中心市街地の歩行者通行量を目標指標として設定している。2018年度時点では、達成率98.5%となった。

豊田市中心市街地商業現況調査

2018年度豊田市中心市街地商業現況調査概要

調査主体 豊田市産業部商業観光課

調査概要 調査内容:営業店舗の業態と業種及び空き店舗の現状を調査

調査方法:調査員の目視による確認調査及びアンケート調査

調査区域:豊田市中心市街地基本計画196ha

調査期間:現地調査:2018年12月18日~2019年1月31日 アンケート調査:2019年2月13日~3月8日

調査結果

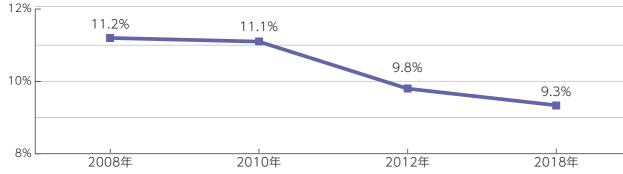
- ■基本計画196haの営業店舗及び空き店舗の数と推移
- ●基本計画196ha全体の店舗数1,191件のうち営業店舗数は1,080件、空き店舗数は111件であった。
- ・空き店舗率は9.3%となり、これまでの調査のうちで最も低い数値となり、前回調査から0.5ポイント改善した。

		200)8年	201	0年	201	2年	2018年	
		店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比	店舗数	構成比
	営業店舗	1,053 88.8%		1,051 88.9%		1,081	90.2%	1,080	90.7%
	空き店舗	133	11.2%	131	11.1%	117	9.8%	111	9.3%
	5舗数 業店舗+空き店舗)	1,186	100.0%	1,182	100.0%	1,198	100.0%	1,191	100.0%





◆グラフ 空き店舗率経年比較

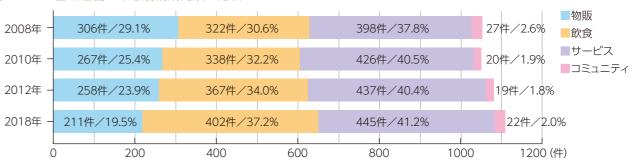


■営業店舗の現状と推移

- ●最も多い業態は「サービス」。次いで、「飲食」、「物販」の順である。
- ・最も多い業態は「サービス」445件(41.2%)であった。次いで、「飲食」402件(37.2%)、「物販」211件(19.5%)である。順位は、これまでの調査と変化はない。
- ・業態ごとの店舗数を過去の調査と比較すると、「物販」は大きく減少し、「飲食」特に「夜のみ」が大きく増加している。

物販			飲食				サー	=	コミュニテ	1		
	大型店	物販	計	昼夜営業	昼のみ	夜のみ	計	ービス	文化施設	メント	計	総計
2008年	7	299	306	61	19	242	322	398	14	13	27	1,053
2010年	7	260	267	85	19	234	338	426	9	11	20	1,051
2012年	6	252	258	95	17	255	367	437	9	10	19	1,081
2018年	7	204	211	88	24	290	402	445	10	12	22	1,080

◆グラフ 営業店舗の業態別構成比及び比較



■空き店舗の変化及び営業店舗から空き店舗への変化



注) その他項目 (事業所等) に区分した物件のうち、未入居と確認した物件は、店舗用と事業所用の区分が明確でないので、「準空き店舗」と表現した。

豊田まちづくり(株)の設立経緯・事業経過 及びまちの変遷 1

7月12日 (株)豊田そごう民事再生手続き開始の申立て 9月 1日 豊田市がA館9階に子育て支援センターを開業 年 10月25日 豊田そごう閉店発表 10月30日 中心市街地まちづくり会議、(協)豊田市商店街 連盟が豊田市長へ要望書提出 11月 2日 市議会思政クラブが豊田市長へ要望書提出 11月27日 豊田商工会議所が「中心市街地の活性化・ 再生に関する提案・要望書」(再生スキーム案) 12月13日 豊田市が中心市街地を考える まちづくり意識調査(アンケート)実施

12月25日 豊田そごう閉店

H 13

3月 9日 そごう再生本部との交渉妥結

3月16日 そごう債権銀行団との交渉妥結

貸付金の予算可決

3月21日 3月定例市議会で緊急活性化条例、

4月12日 豊田市より、とよた商人(株)に48億円の貸付実行 4月13日 とよた商人(株)が(株)豊田そごうの 土地、建物、債権を取得 4月16日 (株)松坂屋との出店に関する基本合意書調印 (株)松坂屋が出店表明 4月18日 東京地方裁判所にて(株)豊田そごう破産決定 4月20日 臨時株主総会、とよた商人(株)を改組 豊田まちづくり(株)に商号変更、新役員選任 6月27日 2000年度·第7期 定時株主総会 9月29日 資本金確定(4億9,090万円) 10月25日 松坂屋豊田店開店、とよた市民活動センター開業 1月28日 (株)マイカルが豊田サティを含む 19店舗閉鎖を発表 2月26日 豊田まちづくり(株)、豊田都市開発(株)

臨時株主総会にて分割契約書承認

3月29日 豊田市が豊田まちづくり(株)をTMO法人として認定

3月31日 豊田まちづくり(株)が分社型吸収分割により、 豊田都市開発(株)を統合 4月 1日 会社分割登記、

TMO法人豊田まちづくり株式会社の発足

4月10日 豊田都市開発(株)が会社解散決議

4月16日 臨時株主総会

4月26日 トヨタ生協が豊田サティ後継店として ギャザビルへの出店方針を発表

5月31日 豊田サティ閉店

6月28日 2001年度·第8期 定時株主総会

7月15日 メグリアセントレ(トヨタ生協)1階(食品)オープン

10月19日 メグリアセントレ(トヨタ生協) 2階(衣料・雑貨)オープン

11月 1日 まちなかクリーンアップ活動開始

11月 2日 チャレンジショップ「TM SEED」開業

4月 1日 中心市街地フリーパーキング事業の開始

5月30日 豊田まちづくり(株)が大型空き店舗活用支援 事業補助金を活用してギャザビル3階に

テナント誘致、オープン

6月30日 2002年度·第9期 定時株主総会

8月22日 まちなか宣伝会議立ち上げ

9月 6日 ヤンチャタウン実行委員会が 「まちなかレンタサイクル」事業開始

3月 5日 B館T-FACE3階リニューアルオープン

3月20日 TM若宮パーキング竣工

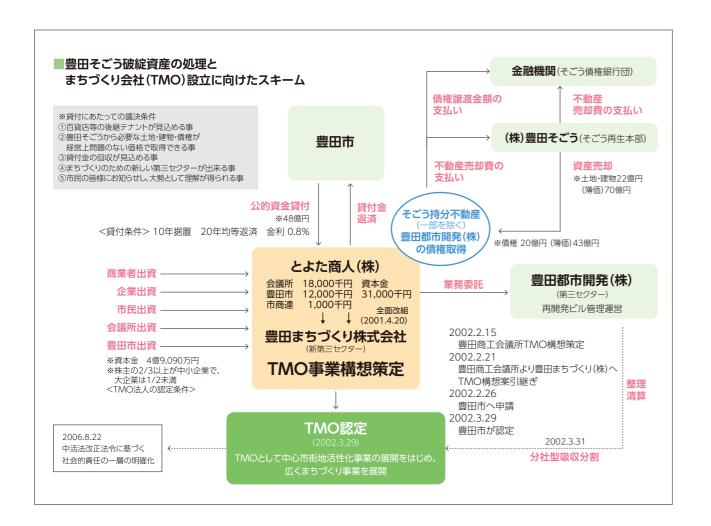
6月30日 2003年度·第10期 定時株主総会

8月30日 TM若宮パーキング1階

豊田市ITS情報センター「みちナビとよた」開業

8月31日 多目的広場(シティプラザ)整備事業改修完了

11月 6日 チャレンジショップ「TM SEED」 リニューアルオープン



TMO認定

2002~2006緊急活性化条例の下、「TMO構想」に掲げられたTMO重点8事業その他12事業を推進

中心市街地駐車場管理運営事業 駐車場新設事業 O テナントミックス事業 チャレンジショップ事業

集客拠点活性化プロモーション事業 情報発信事業

豊田市駅西口再開発ビル管理運営事業 シンクタンク事業(各種計画の策定業務受託) 各種イベント運営 直営店事業 各種生活サービス提供事業 SOHO等オフィス整備事業 商店街環境整備支援事業 まちづくりNPOの活動支援 エコ商店街の推進 商店街カード事業 商店街共通スタンプ事業

短距離交通システム整備事業 2005年日本国際博覧会関連事業 都心型住宅立地推進

2006.8.22 中心市街地活性化法改正

●2006.8.23豊田市商業振興条例の一部改正

・旧法に基づく「TMO」を「商業まちづくり推進事業者」に改正。・新法に基づく「中心市街地活性化協議会」等を支援対象団体に加える。

法令に基づき 「商業まちづくり推進事業者」 「中心市街地活性化協議会の設置者」 として、まちづくりに取組む社会的責任がある。 ■48億円の公的資金の返済 ■株主への利益還元

■企業を永続させる為の自己資本充実

■当社所有の固定資産(再開発ビル・駐車場)の維持改善

■テナント(顧客)の確保 ■人材の養成・後継者の育成

といった経済的責任がある。

豊田まちづくり(株)の使命

豊田まちづくり(株)の設立経緯・事業経過及びまちの変遷 2

2 0	3月19日	東海環状自動車道鞍ケ池公園ハイウェイオアシスに
0	2010	コンビニエンスストア開業
05年(3月31日	2004年度決算で過去の累損を解消
(H 経 営 生	4= 4=	
営生強		1市・4町・2村合併による「新・豊田市」誕生
経営強化前進の期17年)	5月25日	2005年度第2回取締役会 借入金48億(豊田市)の早期返済開始を決議
の 期 (第	6月 8日	豊田市より、商業活性化推進3ヶ年計画 (2005年度~2007年度)の認定
期	6月29日	2004年度·第11期 定時株主総会
期 3 年 計	7月29日	豊田市からの借入金の繰上げ返済開始
計画	10月 1日	ショッピングカート共同利用事業化 (オリジナルカート導入)
	10月25日	桜町本通り商店街振興組合ファサード整備事業が TMO計画認定
2	1月 5日	産業文化センター駐車場がフリーパーキング事業に加盟開始
0	3月15日	豊田商工会議所会館竣工
6年(
(H 18 年)	4月 1日	エコステーション21豊田駅西 (ビル外周駐輪場有料化事業)開業
	4月30日	「桜町本通り商店街ファサード事業」 「市道中町線・桜町1号線道路整備事業」完成式典
	6月28日	2005年度·第12期 定時株主総会
	7月 8日	「桜町本通り商店街八日朝市」初開催
	8月 7日	豊田市がまちなかレンタルサイクル社会実験開始
	8月22日	中心市街地活性化法改正
	10月 7日	T-FACE飲食店街リニューアルオープン
	10月10日	豊田市中心市街地活性化協議会設立
	11月16日	コモパーキングオープン
	11月17日	ホテルトヨタキャッスルオープン
	12月 1日	まちなかワンナイトパーキング事業(実験)開始
2	4月27日	コモ・スクエアオープン
0 7 年(H	6月 1日	桜町ほうだら会、豊田市等と共に 都市景観大賞・「美しいまちなみ優秀賞」受賞
H 19 年)		電波の日にTM若宮パーキングでのDSRC活用が 東海総合通信局より表彰

6月27日 2006年度•第13期 定時株主総会

剰余金の配当を決議

	\sim	~~~~~				
	7月 1日	豊田まちづくり(株)がまちなかレンタサイクル 事業開始				
2000	3月 4日	第8回中心市街地活性化協議会にて TCCM設置の決議				
08年(
(H20年)	4月15日	第1回TCCM定例会議、TCCM活動スタート				
年)	5月26日	豊田市より商業活性化推進3ヶ年計画 (2008年度~2010年度)の認定				
	6月25日	2007年度·第14期定時株主総会				
	7月 9日	国が「豊田市中心市街地活性化基本計画 第1期計画」(2008年7月~2013年3月)を認定				
	10月 1日	豊田市がA館T-FACE9階に 「とよた子どもの権利相談室」開業				
	10月 8日	T-FACE開業20周年				
2	1月23日	国が豊田市を「環境モデル都市」として選定				
2009年	2月26日	愛知県公安委員会が豊田まちづくり(株)を 警備業認定				
Ĥ	3月 6日	とよた元気プロジェクト「WE LOVE とよた」発足				
21年)	3月31日	豊田市より「まちづくり構想(商業まちづくり 推進事業者)」の認定				
	4月 4日	行政・商店街・地域住民共働で進めてきた 竹生線道路・街路灯完成記念式典				
	4月24日	愛知県が豊田市中心市街地を 第一種大規模小売店舗立地法特例区域に指定 ①国道155号線並びに豊田市道駅西第2号線、 欅通り線及び駅西5号線で囲まれた区域 ②豊田市道大洞長生線、蔵前陣中線、西町若宮線 及び豊田市駅東歩行者道線で囲まれた区域				
	6月 2日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第3回総会にて鈴木社長が会長就任				
	6月26日	2008年度·第15期定時株主総会				
	7月25日	第41回豊田おいでんまつり開催 (豊田おいでんまつりをこの年より当社が受託)				
	9月14日	豊田市緊急雇用創出事業として まちなかおもてなしパトロール事業開始				
	9月26日	中心市街地まちづくり活動センター 「パブリカ」オープン				
	10月 1日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第5回勉強会 (in高松市丸亀町)				
	10月28日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業				

「西町はしご酒No.1」開催

		11月 12月
	2	2月
	2010年(日22年)	2F.
	H 22 年)	3F.
原点		4F
回帰の期(5F.
第四期		6月
3 ケ		7F.
车計量		8月
		9F
		10月
		10月
		10F
	2	2F.
	2011年(3F.
	-(H23年)	3F.
		3F.
		••••
		4F.
		5F.
		6F.
		7F.
		7F.

		11月 7日	新チャレンジショップ「TM SEED」移転オープン
		12月16日	豊田市初ビジネスフェア開催(受託事業)
	2 0 1	2月18日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第6回勉強会(in豊田市)
	10年(日	2月24日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業 「西町はしご酒No.2」開催
	·(H22年)	3月31日	経済情勢の変動により第三期3ヶ年計画は 2010年3月末にて終了
京点回!		4月 9日	豊田市が経産省の次世代送電網 「スマートグリッド」実証実験都市に選定
帰の期 (室		5月19日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第4回総会
加期		6月25日	2009年度·第16期定時株主総会
3 ケ		7月24日	第42回豊田おいでんまつり開催(受託事業)
中 計 記		8月 2日	「打ち水大作戦2010 inとよた竹生線」開催
画		9月 1日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業 「西町はしご酒No.3」開催
		10月 1日	B館T-FACE1階リニューアルオープン
		10月 6日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第7回勉強会(in松山市)
		10月13日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業·経産省認定 「西町商店街協同組合商店街活性化事業計画」事業 「豆庵」開業
	2 0 1	2月17日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第8回勉強会(in宮崎市)
	-1年(H	3月 2日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業 「西町はしご酒No.4]開催
	23	3月 4日	「西桜町通り花灯り(第1回)」開催
		3月25日	鞍ケ池スマートIC竣工
		•••••	
		4月 1日	豊田市より商業活性化推進3ヶ年計画 (2011年度~2013年度)の認定
		5月18日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第5回総会 (株)まちづくり松山へ会長をバトンタッチ
		6月29日	2010年度·第17期定期株主総会
		7月 1日	とよた元気プロジェクト震災復興支援 「ひまわり商品券」販売
		7月25日	「とよたまちなか打ち水大作戦2011]開催 (運営協力)

	7月30日	第43回豊田おいでんまつりの開催(受託事業)
	8月 6日	重要伝統的建造物群保存地区選定記念 シンポジウム「足助の町並みの挑戦」開催 (運営受託)
	9月11日	JAあいち豊田わくわく元気まつりin鞍ケ池 (受託事業)
	9月12日	中活基本計画事業-飲食店ストリート構築事業 「西町はしご酒No.5」開催
	10月13日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第9回勉強会 (in長浜市)
	10月19日	松坂屋豊田店開店10周年大誕生祭
	10月21日	豊田市商業活性化交付金事業 「青空ひろば」開催(屋上緑化検討事業)
	11月25日	「西桜町通り花灯り(第2回)」開催
2	3月 2日	B館T-FACE3階、4階リニューアルオープン
1 2	•••••	
年 (H	4月 1日	市有4駐車場(喜多町、GAZA、参合館、コモ)を 豊田市から借受けての管理運営開始
24年)		T-FACE新売上管理システム運用開始、電子マネー決済導入
	4月21日	A館T-FACE7階リニューアルオープン
	5月10日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第6回総会・第10回勉強会(in川越市)
	5月15日	防火優良事業所として豊田市防火危険物 安全協会会長より表彰
	5月18日	豊田市低炭素社会モデル地区 「とよたエコフルタウン」オープン
	6月27日	2011年度·第18期定時株主総会
	7月28日	第44回豊田おいでんまつり開催(受託事業)
		「とよたまちなか打ち水大作戦2012」開催 (運営協力)
	10月25日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第11回勉強会 (in柏市)
	11月 1日	2012年度普通充電インフラ普及に関する実証実験参加、 TM若宮パーキングに「PHV・EV車用普通充電器」設置
	11月23日	「西桜町通り花灯り(第3回)」開催
	11月30日	消防法令遵守が認められ豊田市消防長より 防火防災特例認定を取得

1月 9日 「飲むならパーキング事業」が防犯活動の

評価を受け豊田警察より表彰

[地域貢献賞]受賞

3月19日 T-FACEが(社)日本ショッピングセンター協会より

3月29日 国が「第2期豊田市中心市街地活性化基本計画」 (2013年4月~2018年3月)を認定 4月 1日 豊田市より「まちづくり構想」の認定 新豊田駅地下駐車場が愛知県道路公社から 豊田市に帰属、豊田市から借受けての管理運営開始 5月23日 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第7回総会·第12回勉強会(in長岡市) 5月31日 TM若宮ビル ITS情報センター(みちナビとよた)閉館 6月 3日 豊田市防犯設備整備補助金交付を受け 防犯カメラ3台をA館T-FACE外周駐輪場に設置 6月26日 2012年度·第19期定時株主総会 6月28日 ワークライフバランスへの取組みについて とよた男女共同参画センターより 「キラッ☆とよた賞」を受賞 6月30日 TM若宮ビルテナントが豊田市、トヨタ自動車(株)、 豊田都市交通研究所との賃貸借契約終了 7月13日 B館T-FACE7階ナナのへや (T-FACE CLUB会員専用サロン)オープン 7月27日 第45回豊田おいでんまつり開催(受託事業) 「とよたまちなか打ち水大作戦2013」開催(運営協力) 9月20日 おいでん・さんそんセンター開所 10月 1日 まちなかレンタサイクル事業を 豊田市[Ha:mo RIDE]事業へ移管 TM若宮パーキング、喜多町駐車場、新豊田駅 地下駐車場にカーシェアリング「Ha:mo RIDE」の ステーション設置 10月 3日 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第13回勉強会(in飯塚市) 10月 4日 B館T-FACE5階リニューアルオープン 10月 8日 T-FACE開業25周年 11月 1日 2013年度普通充電インフラ普及に関する実証実験参加、 喜多町駐車場に「PHV・EV車用 普通充電器」設置 1月 8日 「飲むならパーキング」が防犯活動の評価を受け 豊田警察署長より感謝状表彰 3月20日 豊田市より商業活性化推進3ヶ年計画 (2014年度~2016年度)の認定 3月21日 「西桜町通り花灯り(第4回)」開催 4月 1日 「新・豊田市」誕生10周年 4月26日 豊田市低炭素社会モデル地区 「とよたエコフルタウン」全面グランドオープン 5月 7日 豊田市防犯設備整備補助金交付を受け 防犯カメラ3台をB館T-FACE外周駐輪場に設置 5月23日 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議

第8回総会·第14回勉強会(in東京)

7月26日 第46回豊田おいでんまつり開催(受託事業) 11月 4日 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第15回勉強会(in飯田市)

6月25日 2013年度·第20期定時株主総会

豊田まちづくり(株)の設立経緯・事業経過

及びまちの変遷 3

2	1月 7日	「飲むならパーキング」が防犯活動の評価を受け 豊田警察署長より感謝状表彰					
15年(日	1月15日	国連経済社会局(UNDESA)と豊田市共催による 「環境先進都市会議」開催					
(H 27 年)	3月 6日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 第一期「豊田市駅西口市街地再開発ビルB館2階 フロア整備事業 によるB館T-FACE2階リニューアルオープン ①まちなかインフォメーションの設置 ②フロア内環境整備 ③ファサードエントランス改修					
	3月13日	まちなかコミュニティ施設整備事業 「MAMATOCO(ママトコ)」グランドオープン 公共空間活用実験事業 「STREET&PARK MARKET」初開催					
	3月21日	「西桜町通り花灯り(第5回)」開催					
	6月11日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第9回総会・第16回勉強会(in金沢)					
	6月24日	2014年度·第21期定時株主総会					
	7月25日	第47回豊田おいでんまつり開催(受託事業)					
	9月 1日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルトイレの安心安全 機能向上に関する改修事業」によるA館T-FACE8階、 B館T-FACE6階のトイレ改修完了					
	10月 1日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルトイレの安心安全 機能向上に関する改修事業」によるA館T-FACE9階、 B館T-FACE1階シティプラザのトイレ改修完了					
	10月 9日	「あそべるとよたDAYS」開催(受託事業)					
	10月10日	MUSEUM PICNIC(STREET&PARK MARKET)を 豊田市美術館リニューアルオープンに合わせて開催					
	10月13日	豊田市リノベーションまちづくり事業開始、 第1回シンポジウム開催					
	10月22日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第17回勉強会(in岩手県紫波町)					
		消防法令遵守が認められ、豊田市消防長より 防火防災特例認定を取得					
2	1月11日	「飲むならパーキング」が防犯活動の評価を受け 豊田警察署長より4年連続感謝状表彰					
16年(日28年)	3月24日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルA館2階客用トイレ 改修事業」によるA館2階松坂屋のトイレ改修完了					
	4月24日	リノベーションまちづくり事業					
	45	「まちのトレジャーハンティング@豊田」開催					
	6月12日	リノベーションまちづくり事業 「リノベーションスクール@豊田」開催					
	6月22日	2015年度·第22期定時株主総会					

-			
守勢	2	6月29日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第10回総会・第18回勉強会(in東京)
第行動の期	16年	7月16日	B館T-FACE屋上で採蜜した蜂蜜 「ころもはにい」販売開始
守勢行動の期(第六期3ヶ年計画	(H 28年)	7月25日	A館T-FACE屋上「豊田コミュニティスペースザ・プレミアムビアガーデン豊田」オープン豊田市中心市街地テナントミックスビジョン再構築プロジェクト「豊田市駅西口市街地再開発ビルA館1階客用トイレ改修事業」によるA館1階松坂屋のトイレ改修完了
画		7月30日	第48回豊田おいでんまつり開催(受託事業)
		10月 9日	MAMATOCOに「喫茶ゆらり」オープン
		10月30日	松坂屋豊田店15周年記念セレモニー
		11月28日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第19回勉強会(in東京)
	2	2月28日	(一社)TCCM設立
	2 0	3月 8日	「とよたアニメシネマフェスティバル」開催
	17年(H29年)	3月10日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルB館休憩スペース(喫煙室)設置事業」 によるB館T-FACE8階スモーキングルーム設置
	±	3月24日	駐車場(若宮、第1、昭和町、喜多町)のサイン、トイレ、 まねき灯、緑化、休憩場所整備等の改修完了
		4月20日	B館T-FACE8階飲食店フロア改修、第1弾オープン
		6月28日	2016年度·第23期定時株主総会
		6月29日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第11回総会・第20回勉強会(in東京)
		7月29日	第49回豊田おいでんまつり開催(受託事業)
		9月23日	駐車場(TM若宮、若宮) 車番認証システム運用開始
		11月 1日	「フリーパーキング・プラス」サービス開始
		11月 3日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 大型店の連携・共同事業による 社会実験「とよたまちなかこどもタウン」開催
		11月20日	キタラパーキングオープン キタラパーキングを豊田市から借受ての管理運営開始
		11月22日	ウェルカムセンター 「THE CONTAINER N6」オープン
		11月23日	豊田市駅東口バス待合所「レストえきまえ」オープン
		11月25日	KiTARAオープン
		12月14日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第21回勉強会(in八戸市)
	2018年(日3	3月 2日	豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト 「豊田市駅西口市街地再開発ビルB館6階フロア整備 事業」によるB館T-FACE6階リニューアルオープン B館T-FACE8階飲食店フロア改修、第2弾オープン
	30年)	3月23日	国が「第3期豊田市中心市街地活性化計画 (2018年4月~2023年3月)」を認定

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第10回総会・第18回勉強会(in東京)		3月23日	(一社)TCCMが豊田市より 「都市再生推進法人」の指定を受ける
B館T-FACE屋上で採蜜した蜂蜜 「ころもはにい」販売開始		3月26日	駐車場(若宮、第1、昭和町) 場内監視カメラ運用開始
A館T-FACE屋上「豊田コミュニティスペース			
ザ・プレミアムビアガーデン豊田」オープン		6月15日	国が豊田市を「SDGs未来都市」として認定
豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト		6月27日	2017年度·第24期定時株主総会
「豊田市駅西口市街地再開発ビルA館1階客用トイレ 改修事業」によるA館1階松坂屋のトイレ改修完了		7月 5日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第12回総会・第22回勉強会(in東京)
第48回豊田おいでんまつり開催(受託事業)		7月28日	第50回豊田おいでんまつり開催(受託事業)
MAMATOCOに「喫茶ゆらり」オープン		9月28日	B館T-FACE4階「無印良品」
松坂屋豊田店15周年記念セレモニー			増床リニューアルオープン
全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議			T-FACE開業30周年
第19回勉強会(in東京) (一社)TCCM設立		11月23日	テナントミックスビジョン再構築プロジェクト 大型店の連携・共同事業による集客企画
「とよたアニメシネマフェスティバル」開催			「まちなかこどもタウン」開催
豊田市中心市街地テナントミックスビジョン 再構築プロジェクト			A館T-FACE9階 とよた子育て総合支援センター 「あいあい」リニューアルオープン
「豊田市駅西口市街地再開発ビルB館休憩スペース(喫煙室)設置事業」によるB館T-FACE8階スモーキングルーム設置		11月27日	全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第23回勉強会(in富山)
駐車場(若宮、第1、昭和町、喜多町)のサイン、トイレ、 まねき灯、緑化、休憩場所整備等の改修完了	2	2月28日	若宮駐車場エレベーター改修完了
	0	3月 1日	TM若宮パーキングサイン改修完了
B館T-FACE8階飲食店フロア改修、第1弾オープン	1 9	3月15日	駐車場(喜多町、参合館、コモ)
2016年度·第23期定時株主総会	年 (H		車番認証システム運用開始
全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第11回総会・第20回勉強会(in東京)	31年)	3月20日	駐車場(TM若宮、若宮、第1、昭和町) 場外誘導設備改修完了
第49回豊田おいでんまつり開催(受託事業)		3月29日	駐車場(喜多町、GAZA、参合館、コモ) 遠隔監視システム運用開始
駐車場(TM若宮、若宮) 車番認証システム運用開始			
「フリーパーキング・プラス」サービス開始			
豊田市中心市街地テナントミックスビジョン			
再構築プロジェクト			
大型店の連携・共同事業による 社会実験「とよたまちなかこどもタウン」開催			
キタラパーキングオープン キタラパーキングを豊田市から借受ての管理運営開始			
ウェルカムセンター 「THE CONTAINER N6」オープン			
豊田市駅東口バス待合所「レストえきまえ」オープン			
KiTARAオープン			
全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議			